

公共交通に関する 市民アンケート調査結果

報告書

令和8年3月

目次

1. 公共交通に関する市民アンケート調査.....	1
1) 調査概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の概要.....	1
(3) 調査項目の基本構成.....	3
(4) 調査票.....	4
2) 調査結果.....	9
I. あなたご自身について.....	9
II. 日常生活の移動について.....	14
III. 市内を通る公共交通（鉄道、バス）について.....	33
IV. さいごに.....	51
V. アンケート結果のまとめと考察.....	52

1. 公共交通に関する市民アンケート調査

1) 調査概要

(1) 調査の目的

市民の交通に関する移動実態を把握するとともに、地域公共交通の改善に向けた意見を把握するため、無作為抽出による市民アンケート等を実施し、市民の移動ニーズやコミュニティバスに対する改善要望等を把握、整理する。

(2) 調査の概要

- ◇調査対象：住民基本台帳から無作為で20歳以上の市民2,000人を抽出
- ◇調査方法：郵送による配布、郵送回収またはWEB回答（無記名）
- ◇調査期間：令和7年11月10日（月）～11月25日（火）
- ◇配布数：2,000通
- ◇回収数：1,044通（郵送：660通、WEB：384通）
- ◇回収率：52.2%

令和2年度、令和5年度にも同様の調査を行っており、令和2年度調査結果を踏まえ、令和4年10月1日付であしがるバスのルート・ダイヤを改正した。また、令和5年度調査結果を踏まえ、令和7年3月に第2次清須市地域公共交通計画を策定した。

- 令和5年度調査：◇調査対象：住民基本台帳から無作為で20歳以上の市民2,000人を抽出
- ◇調査方法：郵送による配布、郵送回収またはWEB回答（無記名）
 - ◇調査期間：令和5年11月13日（月）～11月27日（月）
 - ◇配布数：2,000通
 - ◇回収数：923通（回収率46.2%）

- 令和2年度調査：◇調査対象：住民基本台帳から無作為で20歳以上の市民2,000人を抽出
- ◇調査方法：郵送による配布・回収（無記名）
 - ◇調査期間：令和2年11月16日（月）～12月7日（月）
 - ◇配布数：2,000通
 - ◇回収数：1,151通（回収率57.6%）

<標本誤差について>

○本調査における母集団に対する標本誤差は3.0%であった。

標本誤差が小さいほど、数値の精度はあがることとなり、一般的に標本誤差±5%程度に収められた場合は一定の精度が確保されている結果、標準誤差±10%程度の場合は概ねの傾向を把握できる結果と言われている。

地区名	人口 (M) (20歳未満除く)	配布数	回収票数 (n)	回収率	誤差率
西枇杷島地区	12,913	529	265	50%	6.0%
新川地区	13,244	544	268	49%	5.9%
清洲地区	16,552	678	364	54%	5.1%
春日地区	6,078	249	130	52%	8.5%
計	48,787	2,000	1,027	51%	3.0%

※回収票数は、住所不明、市外の回答を除く。

標本誤差とは…

サンプル（抽出）調査の場合に生じる回答結果の誤差を標本誤差といい、下記の計算式にて算出する。

（信頼率 k は一般的な95%※の $k=1.96$ 、 p は最も標本誤差が高くなる $p=0.5$ として計算している。）

※100回同じ調査を実施した場合、95回は求められた標本誤差内に収まるという意味
例えば、ある政策の賛否を問う質問で賛成の比率が50%であったとき、母集団（市全体）の正しい推定値は、50%±誤差率（上表では3.0%）=47.0～53.0%の範囲に信頼度95%の確率で収まる、と解釈される。

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M : 母集団

n : 有効回答数

k : 信頼率による定数 (※) p : 回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、 $k=1.96$ となる。

(3) 調査項目の基本構成

調査項目は下表の通り。

調査項目	
I. あなたご自身について	<ul style="list-style-type: none"> ・居住地 ・性別 ・年齢 ・自動車運転免許証の有無 ・家庭における自家用車の有無
II. 日常生活の移動について	<ul style="list-style-type: none"> ●通勤・通学の移動手段について ・通勤・通学の有無 ・通勤・通学先 ・移動手段 ・移動で利用した駅・バス停 ・移動での家族等による送迎先 ・移動に鉄道・バスを利用しない理由 ・改善がされた場合の公共交通利用機会
	<ul style="list-style-type: none"> ●その他日頃よく利用する移動（買物、通院等）について ・日頃よく利用する移動（買物、通院等）の有無 ・目的地（買物・通院・その他の移動） ・移動手段 ・移動で利用した駅・バス停 ・移動に鉄道・バスを利用しない理由 ・改善がされた場合の公共交通利用機会
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の公共交通の利用頻度 ・鉄道・あしがるバスを月1回以上利用する駅・バス停・ルート ・市内の公共交通に対する満足度 ・鉄道・バスに対する改善事項 ・鉄道との乗継で重視する事項 ・あしがるバスを利用する/何度も利用するための改善点 ・その他公共交通を利用したくなるために、行ってほしい取組や、やってみたい・参加したい取組
III. 市内を通る公共交通（鉄道・バス等）について	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の公共交通の利用頻度 ・鉄道・あしがるバスを月1回以上利用する駅・バス停・ルート ・市内の公共交通に対する満足度 ・鉄道・バスに対する改善事項 ・鉄道との乗継で重視する事項 ・あしがるバスを利用する/何度も利用するための改善点 ・その他公共交通を利用したくなるために、行ってほしい取組や、やってみたい・参加したい取組
IV. さいごに	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通に対する意見・感想

(4) 調査票

公共交通に関する市民アンケートへの協力をお願い

利用しやすい公共交通をみんなで考えましょう！ 市民の皆様のご意見をお聞かせください

清須市では、JR東海、名鉄、JR東海交通事業（城北線）、市が運行するコミュニティバス「きよす あしがるバス」、タクシー等の公共交通が運行され、皆様の移動手段としてご利用いただいています。高齢化の進展と高齢者運転免許証自主返納制度の普及等により、公共交通の必要性が高まっている中で、あしがるバスにおいては乗換利便性や等間隔で覚えやすいパターンダイヤを継続しつつ、更なる利便性の向上を図るため、令和4年10月1日付でルート・ダイヤを変更しました。

今回、市民の皆様のご日常生活の移動手段や公共交通に関するご意見を把握し、より良い公共交通を実現するため、アンケート調査を実施させていただきます。いただいたご意見全てにお答えすることはできませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは、清須市にお住いの20歳以上の方から無作為抽出により2,000人を抽出し、送付しております。ご回答いただいた内容については、統計処理のためのみに使用し、他では一切使用しないことを申し添えます。

令和7年11月 清須市 企画部企画政策課

【アンケートのご回答方法について】

1. 送付封筒の宛名シールに記載されている方がご回答ください。
2. 回答は、該当する番号を○で囲んでください。また、質問ごとに、選択する○の数や、場所を直接記入する等、回答方法が指定されていますのでご注意ください。
3. 回答後は同封の返信用封筒に回答済み調査票を入れ、令和7年11月25日（火）までに、郵便ポストに投かん（切手は不要）してください。

WEBによる回答も可能となっております。
右記の2次元コードをスマートフォンなどで読み取り、
回答してください。
WEBで回答された場合は、調査票の返信は不要です。
URL : <https://forms.gle/11y5RiiD7rRgFT3S9>



【お問い合わせ】 清須市 企画部企画政策課 企画政策係

所在地：〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地

TEL：052-400-2911（代表）

FAX：052-400-2963

E-MAIL：kikakuseisaku@city.kiyosu.lg.jp

※本アンケート調査は、清須市から株式会社日本海コンサルタントに調査を委託し実施しています。

清須市の公共交通に対する
多くのご意見
お待ちしております！



清須市イメージキャラクター「きよ丸」

I. あなたご自身について

問1. 次の(ア)～(オ)の各項目についてご記入ください。

(ア) お住まいの郵便番号	郵便番号 〒 () - ()
(イ) 性別	1. 男性 2. 女性 3. その他 (ウ) 年齢 () 歳
(エ) 自動車運転免許の有無	1. ある 2. もともと持っていない 3. 以前持っていたが自主返納した
(オ) 家庭における自動車の有無	1. ある (普段ご本人が主に使用) 2. ある (普段はご家族が主に使用) 3. ない

II. 日常生活の移動について

問2. 通勤・通学の移動手段についてお聞きます。

2-1. 通勤・通学されていますか(1つだけ○)。

1. 通勤・通学している ⇒下表へ 2. 通勤・通学していない ⇒次頁問3へ

↓「1」を選択された方は詳しい移動の内容をお答えください。

2-2	通勤・通学先の所在地	_____ 市区町村 _____ 町・丁目 ※所在地がわからない方は、会社名・学校名等を記入ください。 ()
2-3	移動手段 (複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全てに○)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 原付/バイク 4. 自家用車(白ら運転) 5. 家族等による送迎 6. 企業・学校の送迎 7. タクシー 8. あしがるバス 9. 他の路線バス 10. JR線 11. 城北線 12. 名鉄線 13. その他 () 上記で、8、9、10、11、12を選んだ方(鉄道やバスを利用する方)は、 <u>乗車駅名又はバス停名</u> をご回答ください ・鉄道(乗車 _____ 駅) → (降車 _____ 駅) ・バス(乗車 _____ バス停) → (降車 _____ バス停) 上記で5(家族等による送迎)を選んだ方は、送迎先を1つ選んでください 1. 駅・バス停まで (_____ 駅・バス停) 2. 通勤・通学先まで
「4.自家用車」又は「5.家族等による送迎」で移動している方のみお答えください。		
2-4	a. 移動に鉄道・バスを利用しない理由 (当てはまる番号最大2つまで○)	1. 鉄道、バスでは目的地に行けない 2. 鉄道・バスの時間が合わない 3. 駅・バス停が近くにない 4. 鉄道・バスの移動時間がかかりすぎる 5. 乗り換えが不便 6. 鉄道・バスでの行き方が分からない 7. 荷物がある 8. バスの乗り方が分からない 9. 運賃が高い 10. その他 ()
b.上記が改善された場合、公共交通を利用したいですか。(1つだけ○)		
1. 利用したい 2. 利用したくない		

次のページに続きます (1/4) ▶▶

問3. その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。

3-1. 通勤・通学以外で、日頃よく利用する移動（買物、通院等）はありますか。

問3-2へ 1. ある 2. ない 問4へ

→（問3-1で「1. ある」と回答された方）以下の問3-2から3-4にお答えください。
 回答方法：3-2で移動目的（買物、通院、その他）ごとに目的地（施設名）を直接記入ください。
 →3-2で記入したそれぞれの移動目的地に対し、3-3で移動手段、3-4で移動に鉄道、バスを利用しない理由を選択肢より番号を選択し、記入してください。

3-2 定期的な移動の目的地	①買物 (例：〇〇スーパー△△店)	②通院 (例：〇〇病院、〇診療所)	③その他の移動 (例：市役所、〇〇会館等)

3-3 移動手段 (移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)	1. 徒歩 2. 白転車 3. 原付/バイク 4. 自家用車(自ら運転) 5. 家族等による送迎 6. 施設の送迎・福祉車両 7. タクシー 8. あしがるバス 9. その他の路線バス 10. JR線 11. 城北線 12. 名鉄線 13. その他()	1. 徒歩 2. 白転車 3. 原付/バイク 4. 自家用車(自ら運転) 5. 家族等による送迎 6. 施設の送迎・福祉車両 7. タクシー 8. あしがるバス 9. その他の路線バス 10. JR線 11. 城北線 12. 名鉄線 13. その他()	1. 徒歩 2. 白転車 3. 原付/バイク 4. 自家用車(自ら運転) 5. 家族等による送迎 6. 施設の送迎・福祉車両 7. タクシー 8. あしがるバス 9. その他の路線バス 10. JR線 11. 城北線 12. 名鉄線 13. その他()

8~12(鉄道やバス)を選んだ場合は、それぞれ乗車駅名又は乗車バス停名をご回答ください。		
・乗車駅 () ・乗車バス停 ()	・乗車駅 () ・乗車バス停 ()	・乗車駅 () ・乗車バス停 ()

3-4 移動に鉄道、バスを利用しない理由 (移動目的ごとに当てはまる番号最大2つまで○)	上記で鉄道、バスを利用していない移動目的のみ、お答えください。		
	①買物 1. 鉄道・バスでは行けない 2. 鉄道・バスの時間が合わない 3. 駅・バス停が近くにない 4. 時間がかかりすぎる 5. 乗り換えが不便 6. 鉄道・バスで行き方が分からない 7. 荷物がある 8. バスの乗り方が分からない 9. 運賃が高い 10. その他()	②通院 1. 鉄道・バスでは行けない 2. 鉄道・バスの時間が合わない 3. 駅・バス停が近くにない 4. 時間がかかりすぎる 5. 乗り換えが不便 6. 鉄道・バスで行き方が分からない 7. 荷物がある 8. バスの乗り方が分からない 9. 運賃が高い 10. その他()	③その他の移動 1. 鉄道・バスでは行けない 2. 鉄道・バスの時間が合わない 3. 駅・バス停が近くにない 4. 時間がかかりすぎる 5. 乗り換えが不便 6. 鉄道・バスで行き方が分からない 7. 荷物がある 8. バスの乗り方が分からない 9. 運賃が高い 10. その他()

上記が改善された場合、公共交通を利用したいですか。(それぞれ1つだけ○)		
1. 利用したい 2. 利用したくない	1. 利用したい 2. 利用したくない	1. 利用したい 2. 利用したくない

Ⅲ. 市内を通る公共交通（鉄道、バス等）について

問4. 市内を通る公共交通（鉄道、バス等）の利用状況についてお聞きます。

4-1. 最近1年間で、市内を通る以下の移動手段を利用しましたか(各項目1つだけ○)。

移動手段	利用回数	週5日 以上	週に 3~4日	週に 1~2日	月に 1~3日	月に 1日未満	利用しない
JR線	→						
城北線	→						
名鉄線	→						
きよす あしがるバス	→						
タクシー	→						
自家用車（自ら運転）	→						

4-2. 鉄道・バスを月1回以上利用される方は、下記の問いにご回答ください。

鉄道を月1回以上 利用する方	市内及び周辺の駅で最も利用する駅をご回答ください。 ・市内及び周辺で最も利用する駅名（_____）駅
あしがるバスを 月1回以上 利用する方	最も利用するバス停名と運行ルートをご回答ください。 ・バス停名（_____）バス停 ・運行ルート（1. オレンジ 2. グリーン 3. サクラ 4. ブルー）

4-3. 市内を通る公共交通（鉄道・バス等）に関する満足度及び改善点について

a. 現状の満足度を教えてください（移動手段ごとに1つだけ○）。

移動手段	利用回数	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
JR線	→						
城北線	→						
名鉄線	→						
きよす あしがるバス	→						
タクシー	→						

b. 改善が必要と思われる事項について教えてください（3つまで○）。

1. 利用しやすい時間帯のバスの運行 →（具体的な時間帯（例：9時20分ごろ）：_____）
2. 目的地へ直接向かうバス路線の設置→（具体的な目的地：_____）
3. 自宅近くへのバス停の設置→（具体的な場所：_____）
4. あしがるバスの乗車時間の短縮 →改善希望のルートに1つだけ○（オレンジ・グリーン・サクラ・ブルー）
5. あしがるバスの時刻表通りの運行
6. 乗り降りしやすいバス車両の導入
7. 鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善（複数回答可） →駅名（_____）
8. あしがるバス同士の乗り継ぎ時間の短縮→（_____）ルートと（_____）ルート
9. 駅に隣接する駐車場・駐輪場の整備・改良（複数回答可） →駅名（_____）
10. その他（_____）

次のページに続きます (3/4) ▶▶▶

c. 前ページ b. で「7. 鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善」を選択した方にお聞きします。
鉄道との乗継で重視することを教えてください（3つまで○）。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 待ち時間の短さ（スムーズな乗換ダイヤ） | 2. 移動距離の短さ |
| 3. 乗継案内の分かりやすさ | 4. 待合の快適さ（上屋や冷暖房環境） |
| 5. 運賃の安さ | 6. 運行便数の多さ |
| 7. バスの定時性（遅延しない） | 8. 特になし |
| 9. その他（ | ） |

問5. 公共交通を利用したくなる取組についてお聞きします。

5-1. あなたが、あしがるバスを利用する・何度も利用するようになるために、改善点があれば、具体的に教えてください（当てはまるもの全てに○）。

- | | |
|--|---|
| 1. 経由地を増やす→具体的な施設名や地名（ | ） |
| 2. 経由地を減らす→具体的な停留所名（ | ） |
| 3. 回り方を変更する（例：ブルールートを逆回りにする など） | |
| →具体的に（ | ） |
| 4. 時間帯に応じた、停留箇所の見直し（例：●●ルートの朝の快速便の運行 など） | |
| →具体的に（ | ） |
| 5. その他（ | ） |
| 6. 特に見直す点はなく、このままで良い | |

5-2. その他公共交通を利用したくなるために、行ってほしい取組や、やってみたい・参加したい取組があれば教えてください（当てはまるもの全てに○）。

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 高齢者を対象とした、公共交通乗り方教室の開催 | |
| 2. 乗車体験など、子供向けイベントの開催 | |
| 3. ハイブリットや電気自動車など、環境にやさしい車両の導入 | |
| 4. あしがるバス車両の大型化 | |
| 5. 市民参加型のワークショップ（あしがるバスのルート検討の場）の開催 | |
| 6. その他（ | ） |

IV. さいごに

問6. 公共交通に対するご意見・ご感想がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。11月25日（火）までにご投函ください。

2) 調査結果

<集計結果の留意点>

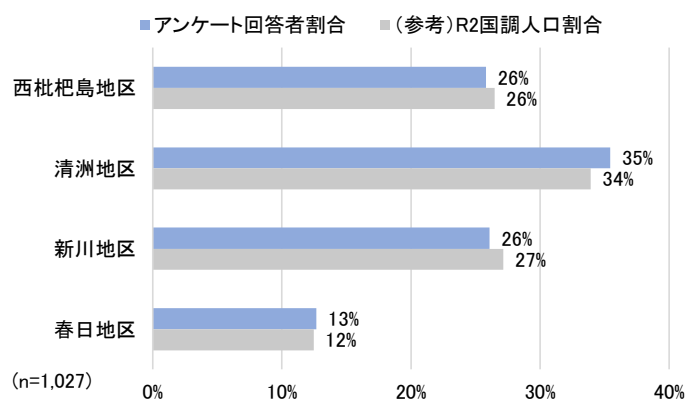
- ◇集計結果のパーセントは、合計値が四捨五入の関係で 100%とならない場合あり。
- ◇複数回答の場合は、合計は 100%とはならない。
- ◇グラフのスペース上、3%未満の値を省略している場合あり。

I. あなたご自身について

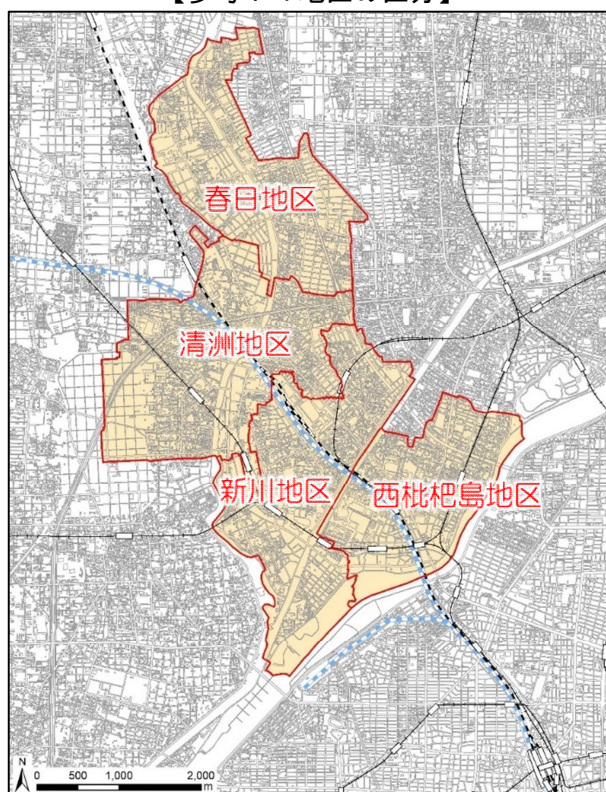
問1ア 居住地

※郵便番号を基に、4地区に分類

- ・「清洲地区」が 35%と最も多く、次いで「西枇杷島地区」「新川地区」が 26%、「春日地区」が 13%となっている。R2 国調人口割合と比べてアンケート回答者割合に大きな偏りはないと思われる。

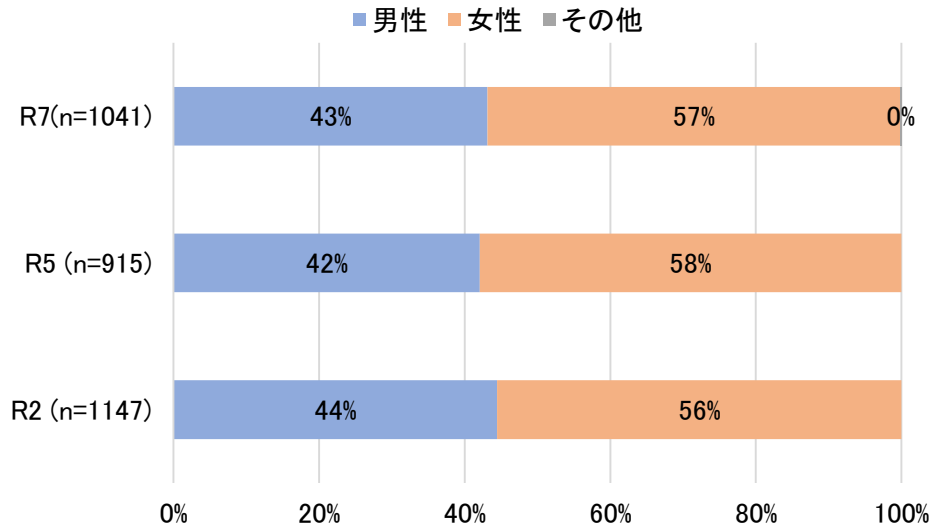


【参考：4地区の区分】



問 1 イ 性別

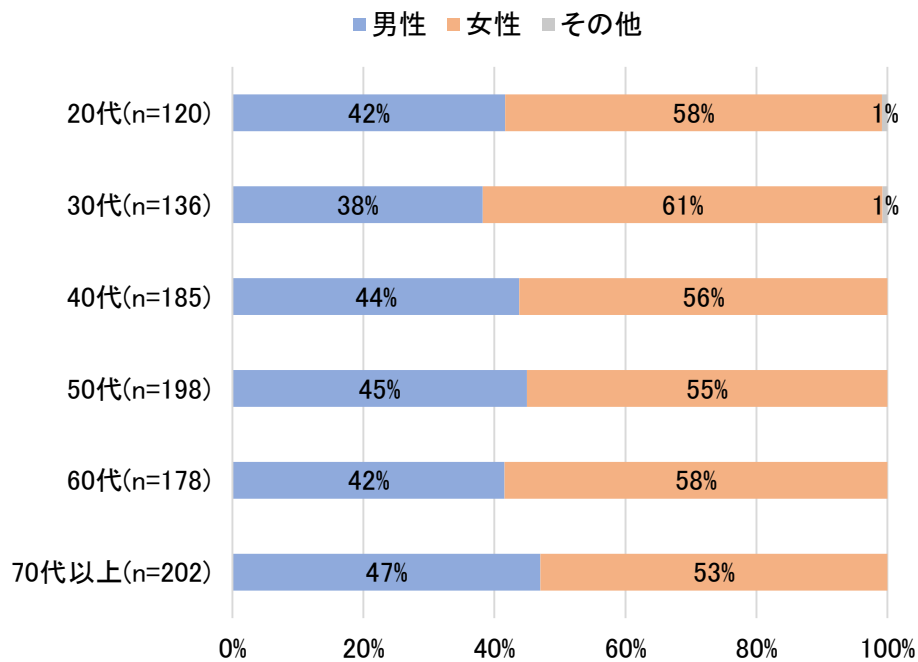
- ・「女性」が57%、「男性」が43%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。



※“その他”は、R7年新規設問である。

■ 年齢別

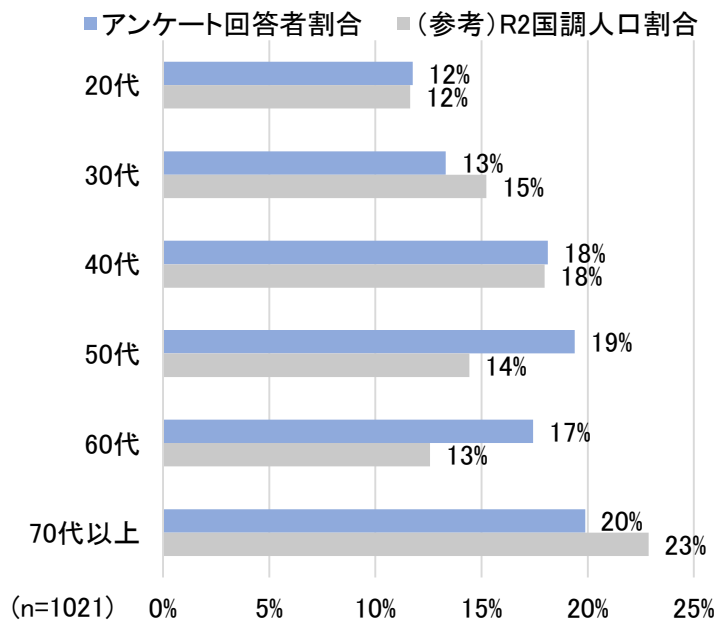
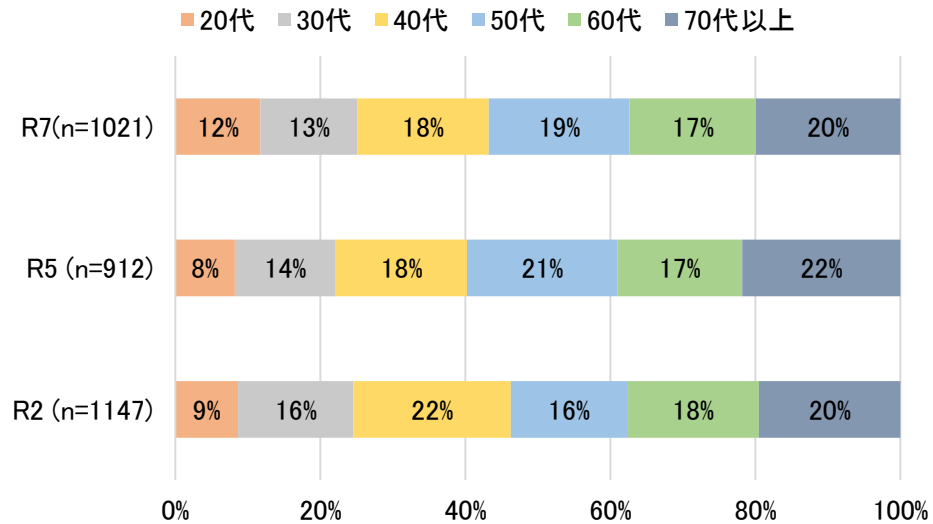
- ・どの年代も「女性」が多くなっている。



※「10代」の回答が1件あったが、20歳以上を対象としたアンケート調査であり、他の年代に比べて回答数が極端に少なく、偏りが大きいいため、以降の設問も含めて、回答結果の反映を省略する。

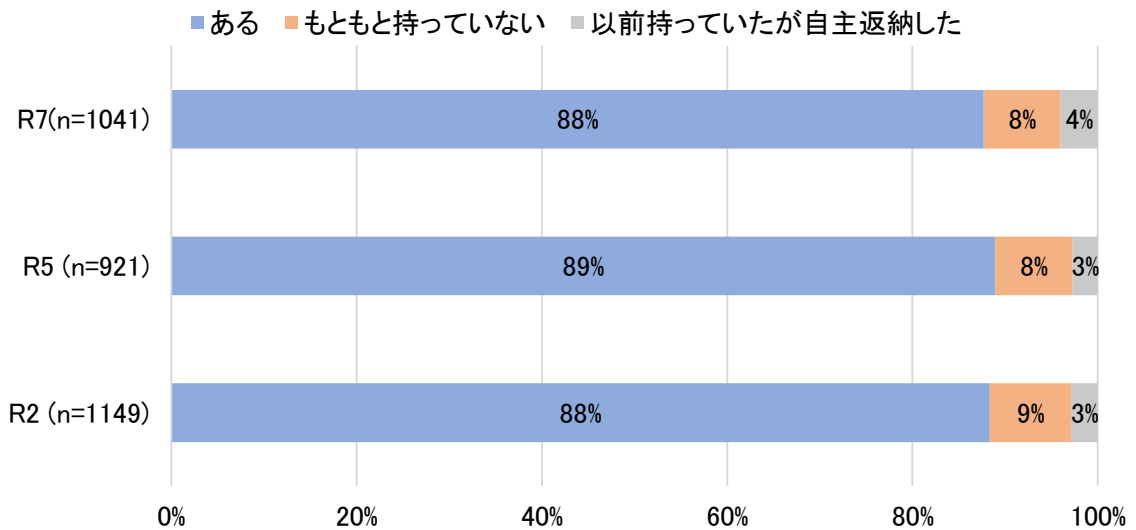
問1ウ 年齢

- ・「70代以上」が20%と最も多く、次いで「50代」が19%、「40代」が18%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。
- ・R2国調人口割合と比べると、アンケート回答者割合は「50代」が5ポイント多くなっているものの、大きな偏りはないと思われる。



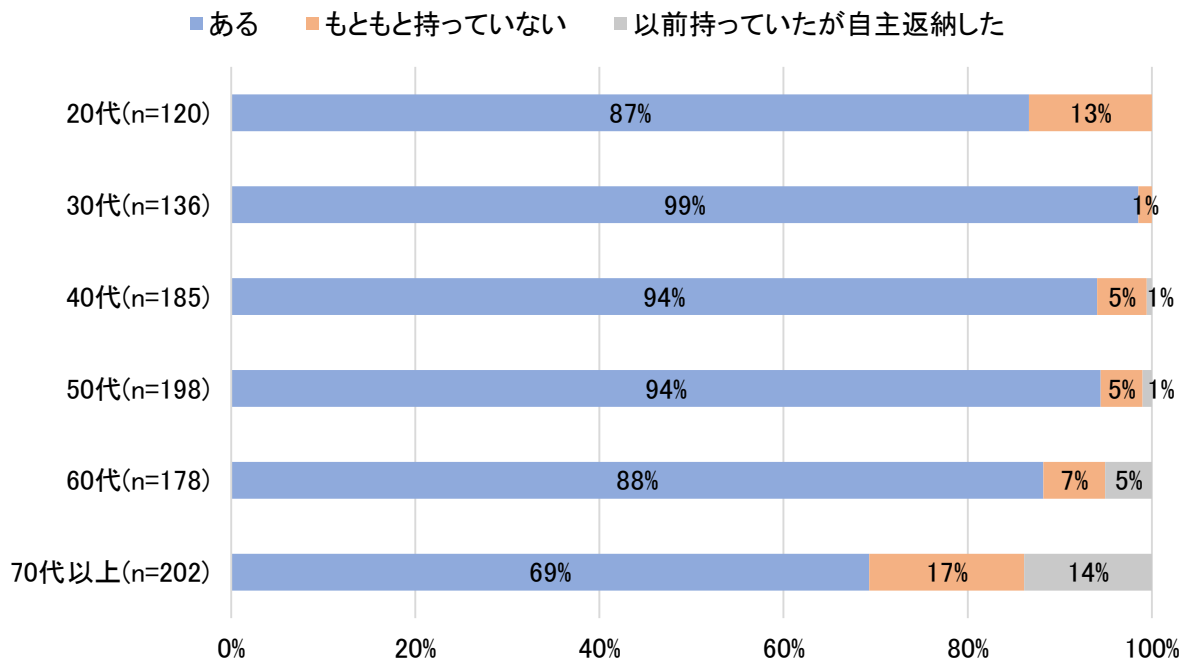
問 1 エ 自動車運転免許の有無

・「ある」が88%と最も多く、次いで「もともと持っていない」が8%、「以前持っていたが自主返納した」が4%となっている。
 ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。



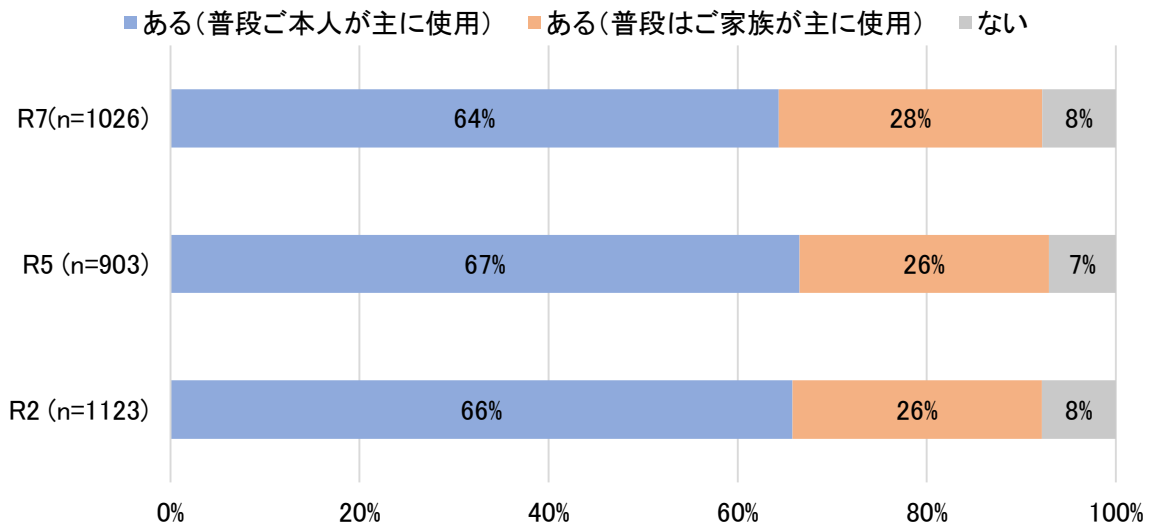
■ 年齢別

・30代以降は、年代が上がるにつれて、「ある」が少なくなっている。



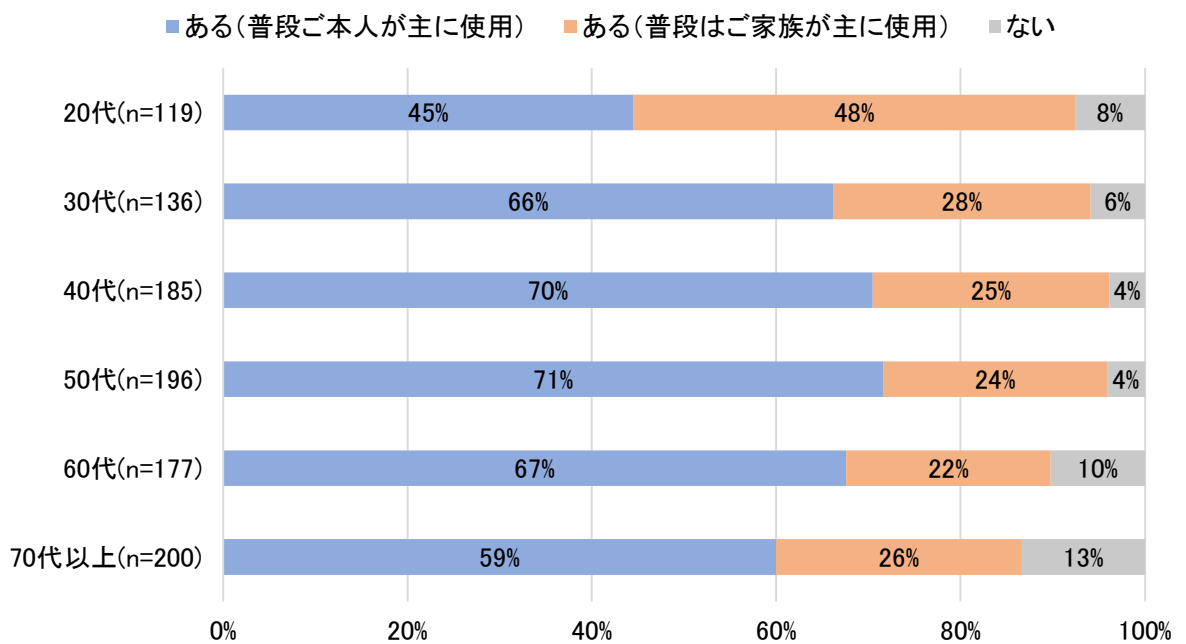
問 1 才 家庭における自動車の有無

- ・「ある（普段ご本人が主に使用）」が 64% と最も多く、次いで「ある（普段はご家族が主に使用）」が 28%、「ない」が 8% となっている。
- ・R2 年、R5 年と比較すると、大きな違いはみられない。



■ 年齢別

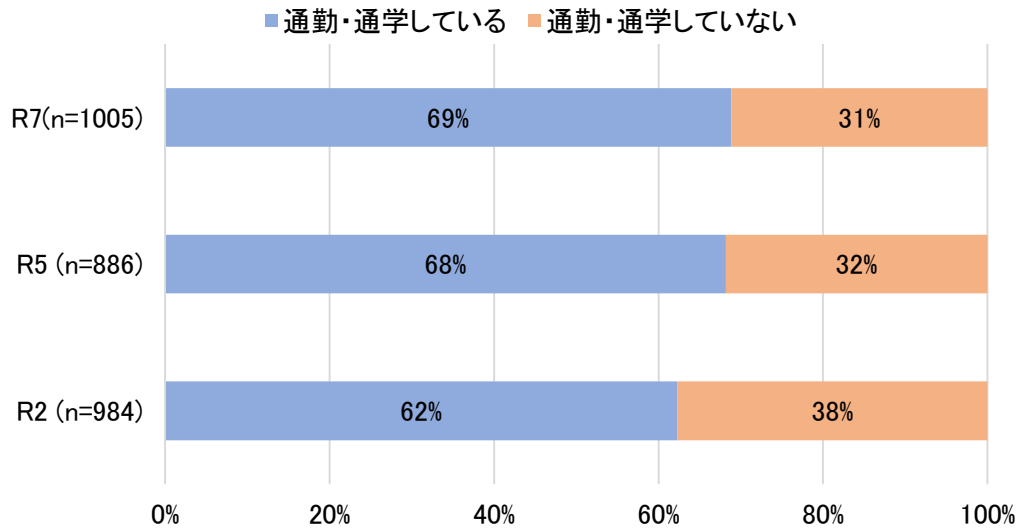
- ・40代、50代は「ない」が 4% と他の年代と比べて低く、50代以降は、年代が上がるにつれて、「ない」が多くなっている。



Ⅱ. 日常生活の移動について

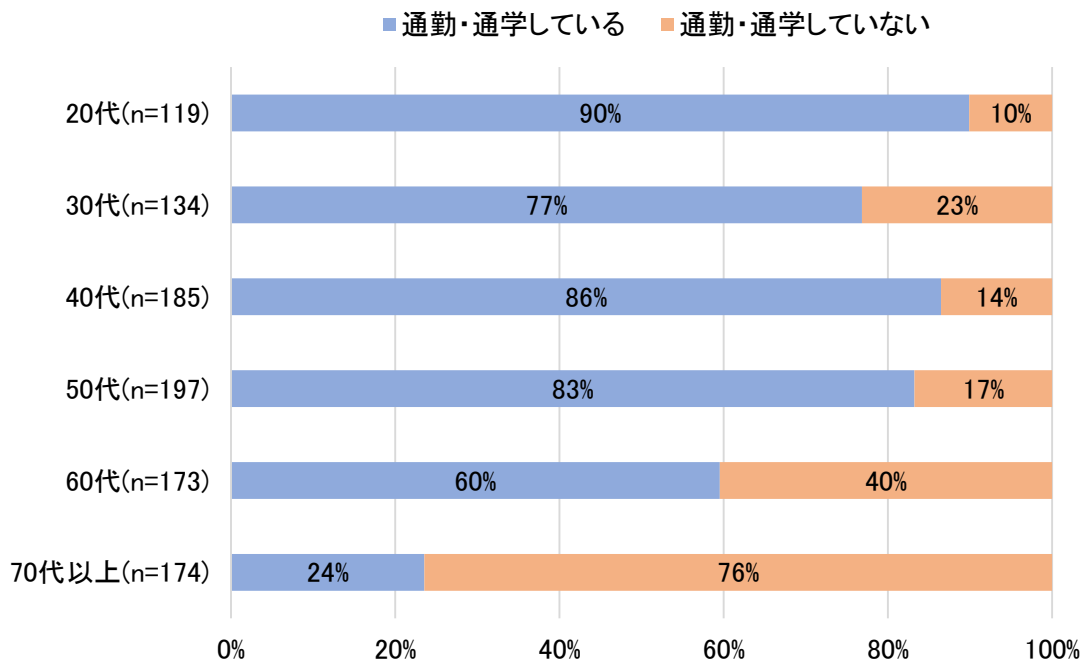
問 2-1 通勤・通学の有無
通勤・通学されていますか（1つだけ○）。

- ・「通勤・通学している」が69%、「通勤・通学していない」が31%となっている。
- ・R2年と比較すると、「通勤・通学している」が7ポイント多くなっている。



■ 年齢別

- ・年代が上がるにつれて、「通勤・通学していない」が多くなり、70歳以上では7割以上を占める。



2-1で「1. 通勤・通学している」を選択された方は詳しい移動の内容を回答

問2-2 通勤・通学先
 通勤・通学先の所在地
 ※所在地がわからない方は、会社名・学校名等を記入ください。

※住所を基に、4地区に分類

・「名古屋市」への通勤・通学が最も多く、次いで清須市内への通勤・通学が多くなっている。

居住地\通勤先	清須市内					県内市外						岐阜県	三重県	その他の県	総計
	西枇杷島地区	清洲地区	新川地区	春日地区	市内不明	名古屋市	稲沢市	北名古屋市	あま市	一宮市	その他				
西枇杷島地区	13	5	3	0	18	80	5	4	1	3	22	3	0	2	159
清洲地区	3	20	9	4	13	113	18	9	8	8	26	3	1	0	235
新川地区	3	15	22	2	7	77	11	6	7	1	14	1	1	1	168
春日地区	2	6	2	9	3	27	10	6	3	3	8	2	0	0	81
総計	21	46	36	15	41	297	44	25	19	15	70	9	2	3	643

清須市内計 159

居住地\通勤先	清須市内					県内市外						岐阜県	三重県	その他の県	総計
	西枇杷島地区	清洲地区	新川地区	春日地区	市内不明	名古屋市	稲沢市	北名古屋市	あま市	一宮市	その他				
西枇杷島地区	2.0%	0.8%	0.5%	0.0%	2.8%	12.4%	0.8%	0.6%	0.2%	0.5%	3.4%	0.5%	0.0%	0.3%	24.7%
清洲地区	0.5%	3.1%	1.4%	0.6%	2.0%	17.6%	2.8%	1.4%	1.2%	1.2%	4.0%	0.5%	0.2%	0.0%	36.5%
新川地区	0.5%	2.3%	3.4%	0.3%	1.1%	12.0%	1.7%	0.9%	1.1%	0.2%	2.2%	0.2%	0.2%	0.2%	26.1%
春日地区	0.3%	0.9%	0.3%	1.4%	0.5%	4.2%	1.6%	0.9%	0.5%	0.5%	1.2%	0.3%	0.0%	0.0%	12.6%
総計	3.3%	7.2%	5.6%	2.3%	6.4%	46.2%	6.8%	3.9%	3.0%	2.3%	10.9%	1.4%	0.3%	0.5%	100.0%

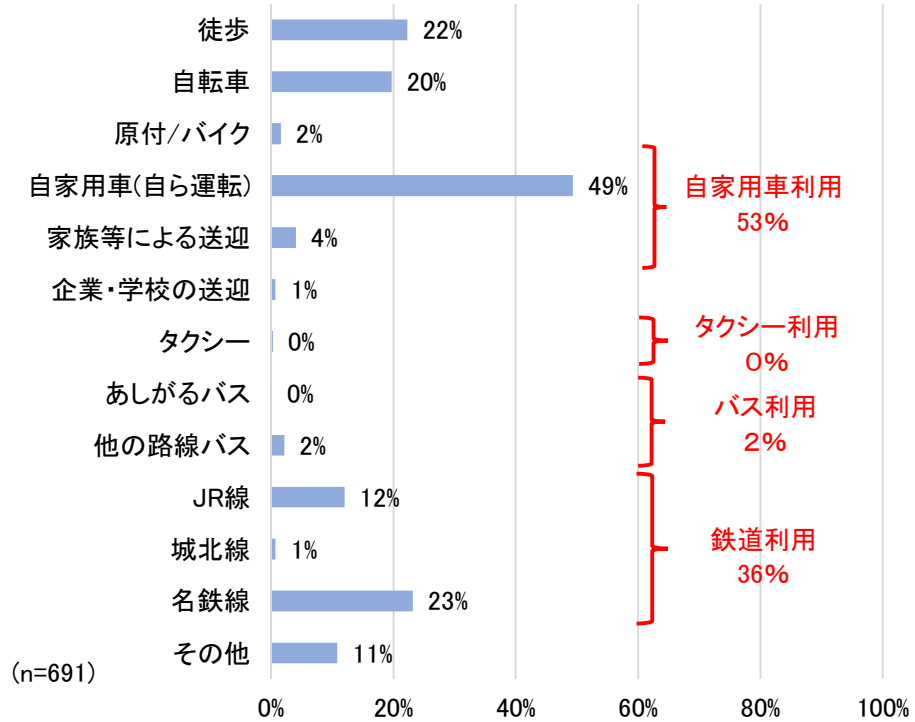
※全体（643件）で除した割合を算出した。

問 2-3

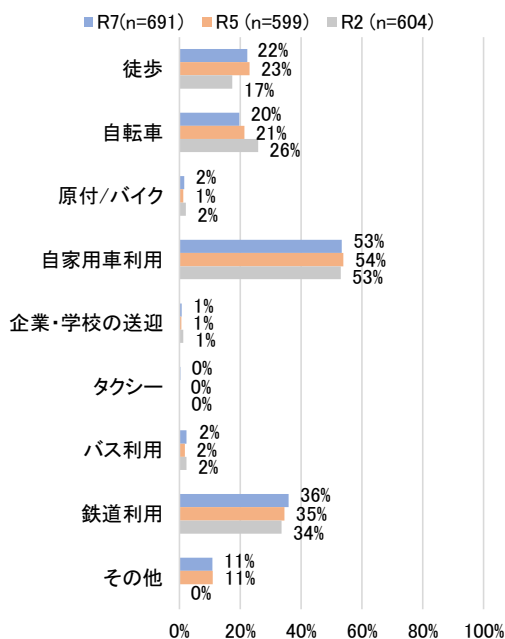
①移動手段

移動手段(複数の交通手段を乗り継ぎされる方は全てに○)

- ・「自家用車(自ら運転)」が49%と最も多く、次いで「名鉄線」が23%、「徒歩」が22%となっている。
- ・「自家用車利用」は53%、「鉄道利用」は36%、「バス利用」は2%、「タクシー」は0%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。



【過年度比較(交通手段まとめ)】



【その他(自由回答)】

回答	回答数(件)
名古屋市営地下鉄	63
社用車	5
その他の回答(1件ずつの回答)	8

(回答数:76、回答者数:74)

問2-3

②移動で利用した駅・バス停

問2-3①で、8, 9, 10, 11, 12を選んだ方(鉄道やバスを利用する方)は、乗車駅名またはバス停をご回答ください。

- ・通勤・通学で利用する乗車駅は「新清洲駅」が61件と最も多く、次いで「清洲駅」が41件、「須ヶ口駅」が33件となっている。
- ・降車駅は「名古屋駅」が112件と最も多く、次いで「金山駅」が15件、「伏見駅」が7件となっている。

【乗車駅】

回答	回答数(件)
新清洲駅	61
清洲駅	41
須ヶ口駅	33
枇杷島駅	31
下小田井駅	24
二ツ杵駅	18
丸ノ内駅	8
尾張星の宮駅	5
新川橋駅	4
中小田井駅	3
稲沢駅	3
西枇杷島駅	3
金山駅	1
名古屋駅	1

(回答数:236件、回答者数:236人)

【降車駅】

回答	回答数(件)
名古屋駅	112
金山駅	15
伏見駅	7
栄生駅	5
堀田駅	4
枇杷島駅	4
丸の内駅	3
名鉄一宮駅	3
名古屋城駅	3
鶴舞駅	3
東枇杷島駅	3
西春駅	3
高畑駅	2
名鉄岐阜駅	2
神宮前駅	2
南大高駅	2
刈谷駅	2
国府宮駅	2
東名古屋港駅	2
上前津駅	2
大曾根駅	2
その他(1件ずつの回答)	43

(回答数:226件、回答者数:226人)

【乗車バス停】

回答	回答数(件)
名古屋駅	4
西春駅	2
名鉄栄生	1
JR岡崎駅	1
金山駅	1
一宮駅	1
尾張星の宮駅	1
古城	1
名鉄堀田	1
春日公民館	1
須ヶ口駅	1

(回答数:15件、回答者数:15人)

【降車バス停】

回答	回答数(件)
千竜通二丁目	2
納屋橋	1
緑丘	1
豊山町社会教育センター	1
丸田町	1
滝子	1
広小路伏見	1
平山一丁目	1
高田寺北	1
名古屋駅	1
桜通本町	1
印田	1
さわやかプラザ	1

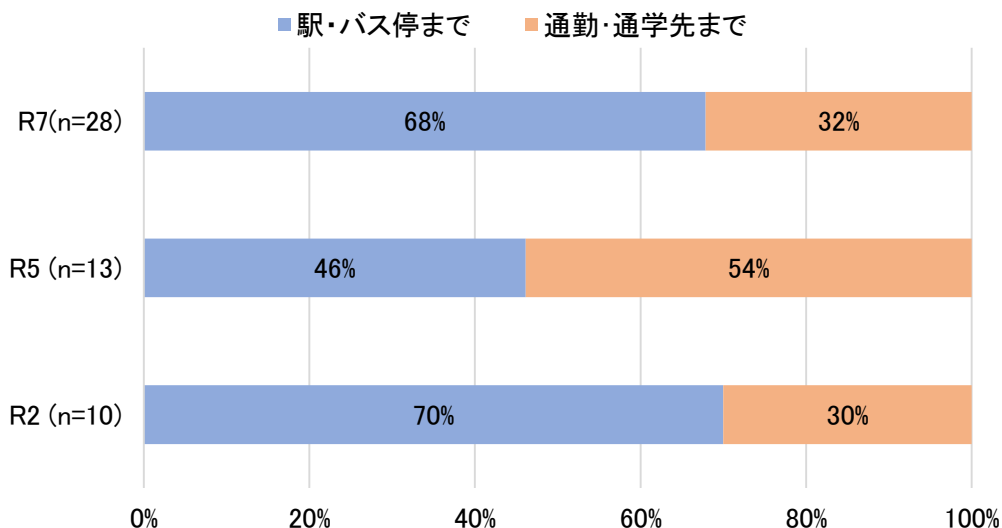
(回答数:14件、回答者数:14人)

問 2-3

③送迎先

問 2-3 ①で「5. 家族等による送迎」を選んだ方は、送迎先を1つ選んでください。

- ・家族等による送迎については、「駅・バス停まで」が68%、「通勤・通学先まで」が32%となっている。
- ・R5年と比較すると、「駅・バス停まで」が22ポイント多くなっており、R2年と同様の傾向となっている。



【「家族等による送迎」に関する送迎先(駅・バス停名)】

回答	回答数(件)
清洲駅	8
須ヶ口駅	4
枇杷島駅	3
新清洲駅	3
大高町丸ノ内	1
二ツ杵駅東	1

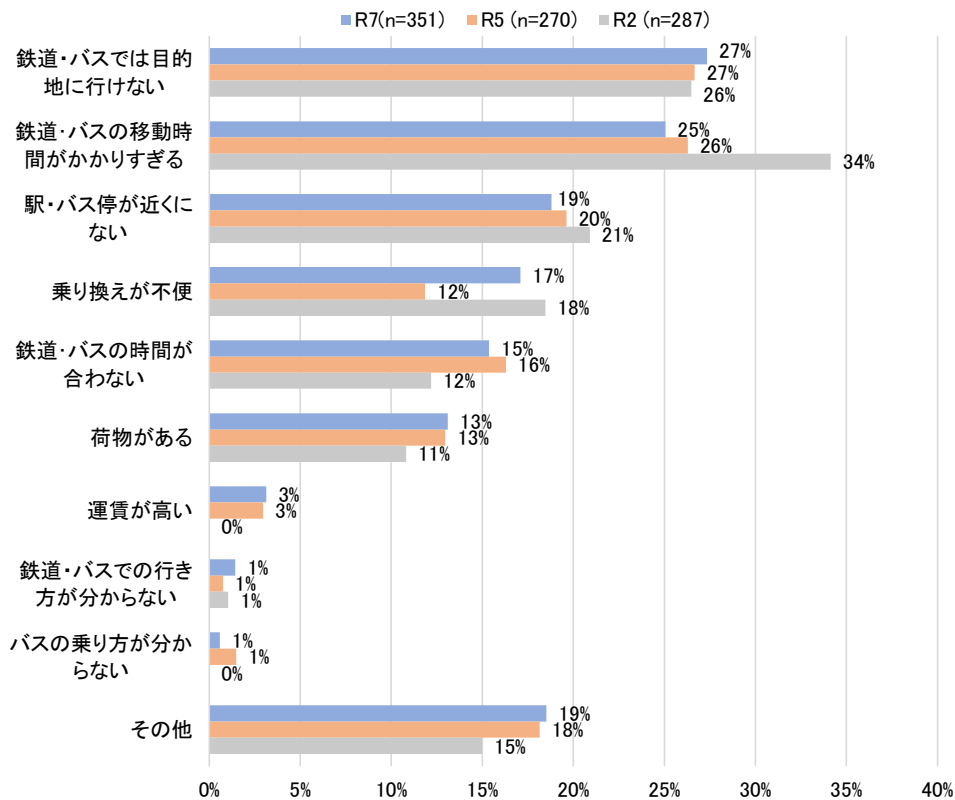
(回答数:20件、回答者数:20人)

問2-4

a 移動に鉄道・バスを利用しない理由

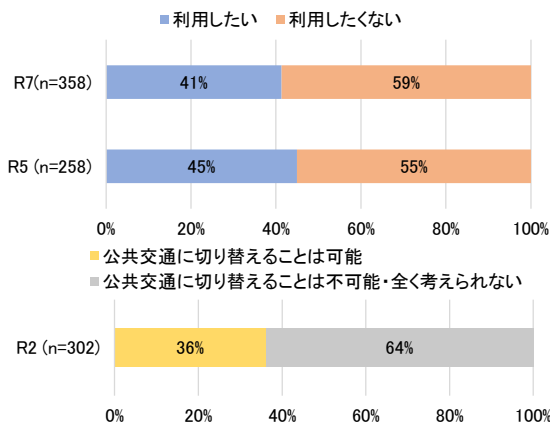
問2-3①で、「4. 自家用車」又は「5. 家族等による送迎」で移動している方のみお答えください。
 移動に鉄道・バスを利用しない理由(当てはまる番号最大2つまで○)

- ・「鉄道・バスでは目的地に行けない」が27%と最も多く、次いで「鉄道・バスの移動時間がかかりすぎる」が25%、「駅・バス停が近くにない」が19%となっている。
- ・R5年と比較すると、「乗り換えが不便」が5ポイント多くなっている。
- ・改善された場合、公共交通を「利用したい」は41%、「利用したくない」は59%となり、R5年と比較すると、大きな違いは見られない。



※R2年は「バスの乗り方が分からない」「運賃が高い」の選択肢なし

【改善された場合の公共交通への転換意向】



【その他(自由回答)】

回答	回答数(件)
車の方が便利・早い	17
仕事で車を使用する・社用車がある	6
子どもの送迎がある	5
勤務先が近い	5
買物など複数の場所に寄りたい	4
通勤・通学時間は混雑する	4
車があるから	4
通勤・通学時間に便がない	3
身体的な理由で公共交通を利用できない	3
その他(1件ずつの回答)	14

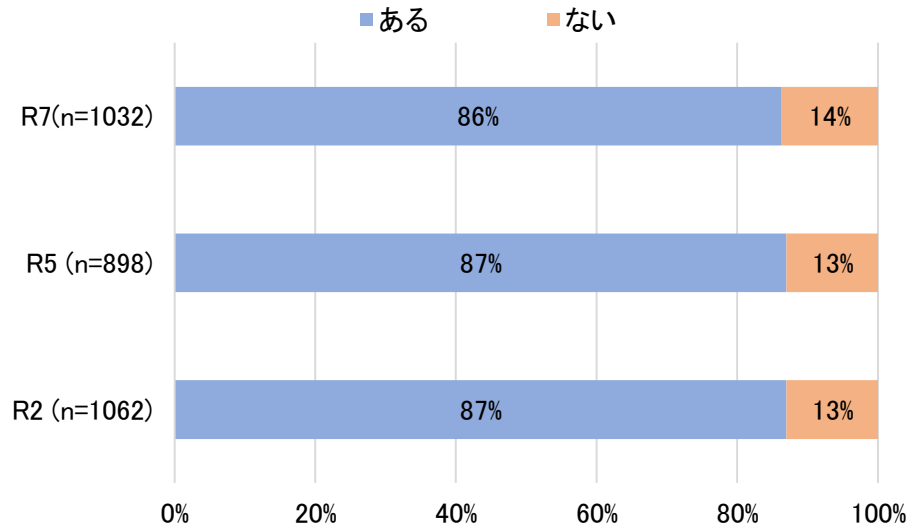
(回答数: 65、回答者数: 64)

問3-1

日頃よく利用する移動（買物、通院等）の有無

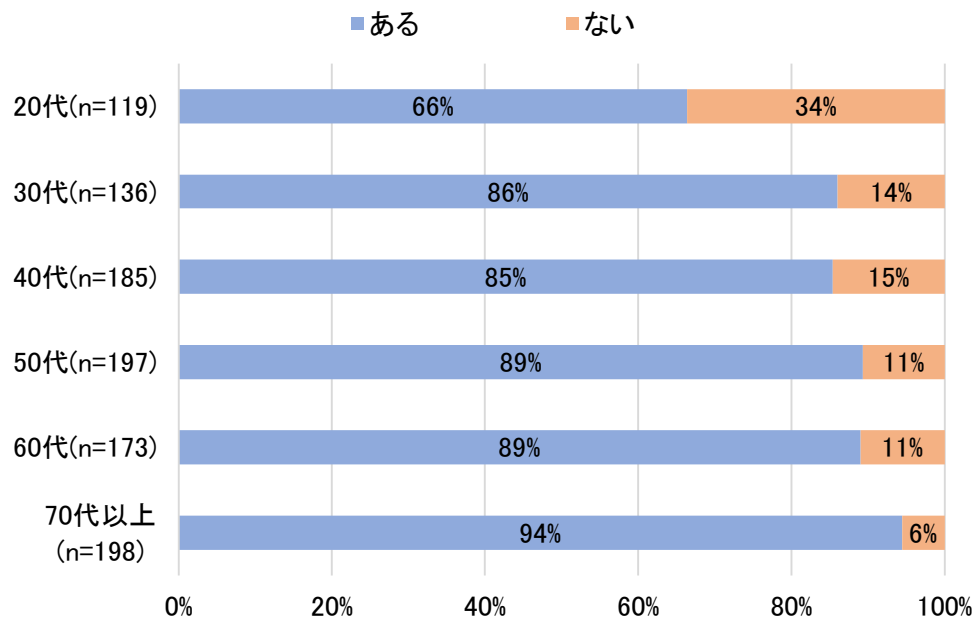
その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
通勤・通学以外で、日頃よく利用する移動（買物、通院等）はありますか。

- ・「ある」が86%、「ない」が14%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、違いはみられない。



■年齢別

- ・30代以上は「ある」が約9割を占める一方、20代は「ある」が66%となっている。



問3-1で「1. ある」と回答された方は、以下の問3-2から問3-4を回答

問3-2

定期的な移動の目的地

その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

①買物について

・「ヨシヅヤ清洲店」が181件と最も多く、次いで「アオキスーパー西枇杷島店」が117件、「ヤマナカ西枇フランテ館」が85件となっている。

【目的地ランキング(買物・回答数20件以上)】

回答	回答数(件)
ヨシヅヤ 清洲店	181
アオキスーパー西枇杷島店	117
ヤマナカ 西枇フランテ館	85
mozoワンダーシティ	59
フィール 清須店	58
スーパーマーケットパロー中小田井店	42
綿半フレッシュマーケット 清須店	42
ピアゴ清洲店	39
リーフウォーク稲沢	32
カネスエ 西春店	25
クスリのアオキ 春日店	20

(回答数:894件、回答者数:704人)

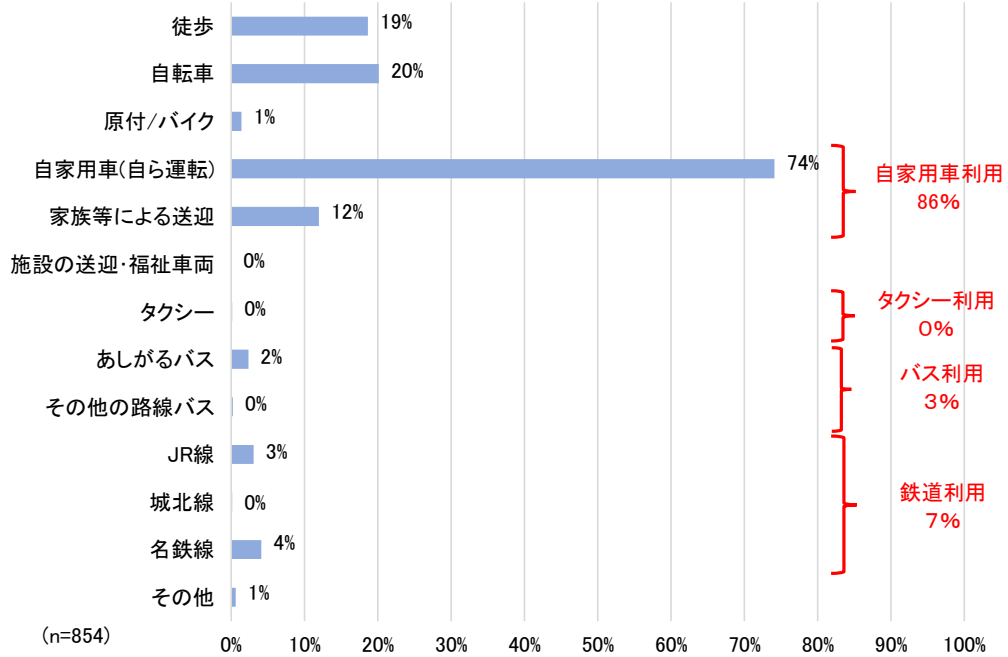
問 3-3

移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

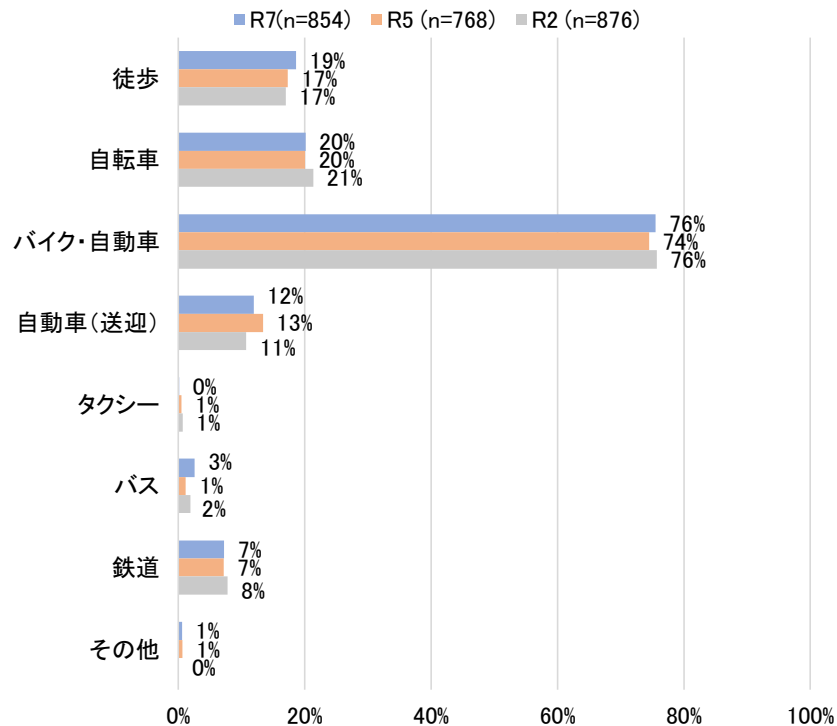
その他、日頃よく利用する移動(買物、通院等)についてお聞きします。

移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

- ・「自家用車(自ら運転)」が74%と最も多く、次いで「自転車」が20%、「徒歩」が19%となっている。
- ・「自家用車利用」は86%、「鉄道利用」は7%、「バス利用」は3%、「タクシー利用」は0%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。



【過年度比較(交通手段まとめ)】



【移動手段その他】

回答	回答数(件)
自家用車とJR	1
自転車	1
家族(主人)同伴有	1
その他の回答	1

(回答数:4件、回答者数:4人)

※記載内容が読み取れない回答を「その他の回答」とした

【乗車駅名(自由回答)】

回答	回答数(件)
新清洲駅	13
枇杷島駅	11
清洲駅	11
二ツ杵駅	7
須ヶ口駅	6
下小田井駅	5
丸の内駅	3
尾張星の宮駅	2
新川橋駅	1
稲沢駅	1
上小田井駅	1
その他の回答	1

(回答数:62件、回答者数:57人)

【乗車バス停名(自由回答)】

回答	回答数(件)
名古屋駅	3
桃栄保育園	2
東外町	2
ピアゴ清洲店前(あいち朝日遺跡ミュージアム)	2
ヨシヅヤ清洲店	2
クスリのアオキ春日店前	1
称宜家コミュニティセンター	1
マックスパリュ清須春日店前	1
枇杷島駅東口	1
ヤマナカ・ロイヤル西	1
尾張星の宮駅	1
丸川公園	1
平田住宅	1
旗本	1
落合	1
新川福祉センター	1
清洲一丁目	1

(回答数:23件、回答者数:21人)

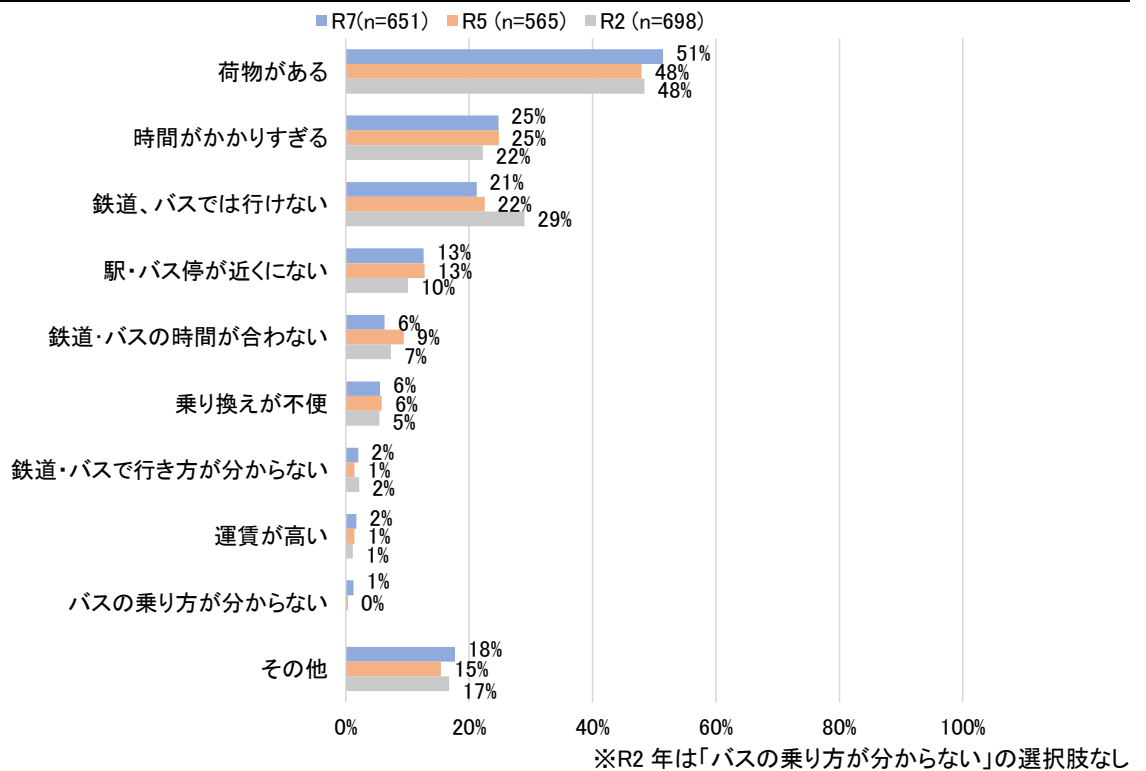
問3-3で鉄道、バスを利用していない移動目的のみ回答

問3-4

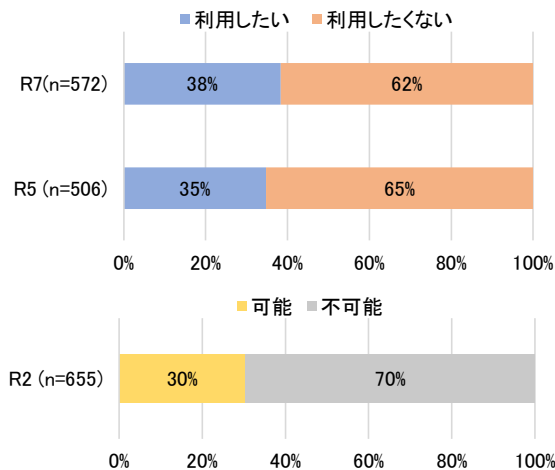
移動に鉄道・バスを利用しない理由

その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動に鉄道、バスを利用しない理由（移動目的ごとに当てはまる番号最大2つまで○）

- ・「荷物がある」が51%と最も多く、次いで、「時間がかかりすぎる」が25%「鉄道、バスでは行けない」が21%となっている。
- ・R2年と比較すると、「鉄道・バスでは行けない」が8ポイント少なくなっている。
- ・改善された場合、公共交通を「利用したい」は38%、「利用したくない」は62%となっており、R5年と比べると、大きな違いは見られない。



【改善された場合の公共交通への転換意向】



【その他(自由回答)】

回答	回答数(件)
自宅から近い	51
車の方が便利	14
徒歩圏内のため	9
行きたい時間に行けない	7
子どもがいるから	6
身体的な理由で公共交通を利用できない	5
車があるから	5
仕事帰りに行く	4
バスの本数が少ない	4
自転車使用	4
必要ない	3
運転が好き	2
運動のため	2
その他(1件ずつの回答)	7

(回答数: 123件、回答者数: 121人)

問3-1で「1. ある」と回答された方は、以下の問3-2から問3-4を回答

問3-2 定期的な移動の目的地
その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

②通院について

・「きよすこどもクリニック」「名鉄病院」が28件と最も多く、次いで「はなさきクリニック」が27件、「はるひ呼吸器病院」が21件となっている。

【目的地ランキング(通院・回答数10件以上)】

回答	回答数(件)
きよすこどもクリニック	28
名鉄病院	28
はなさきクリニック	27
はるひ呼吸器病院	21
まへの内科クリニック	20
尾関医院	18
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	17
こづか耳鼻咽喉科	16
ゆたかクリニック	16
はなみずき整形外科スポーツクリニック	13
三輪医院	12
ながしま耳鼻咽喉科クリニック	12
須ヶロクリニック	10

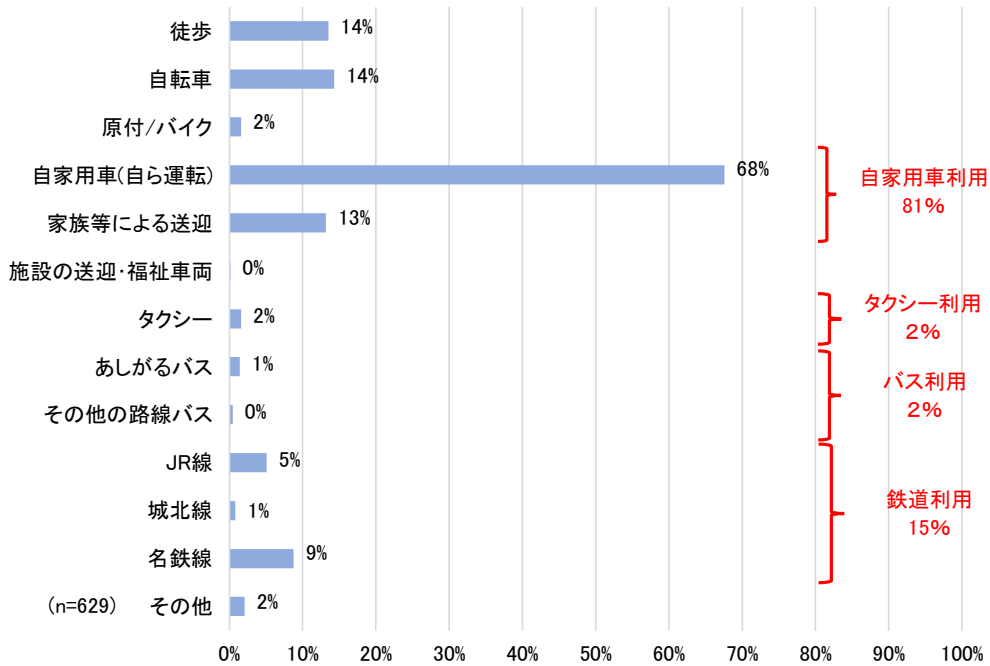
(回答数:561件、回答者数:479人)

問 3-3

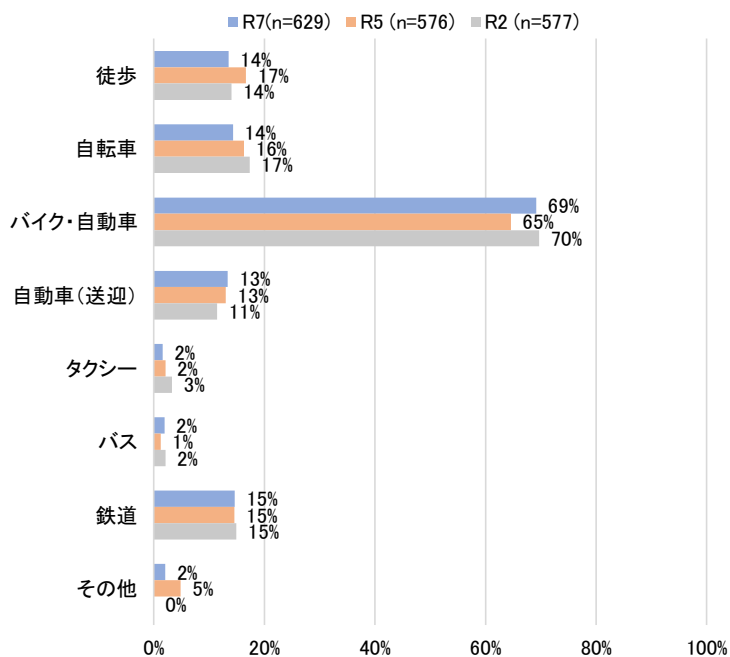
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

その他、日頃よく利用する移動(買物、通院等)についてお聞きします。
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

- ・「自家用車(自ら運転)」が68%と最も多く、次いで「徒歩」「自転車」が14%、「家族等による送迎」が13%となっている。
- ・「自家用車利用」は81%、「鉄道利用」は15%、「バス利用」「タクシー利用」は2%となっている。
- ・R2年、R5年と比較すると、大きな違いはみられない。



【過年度比較(交通手段まとめ)】



【移動手段その他】

回答	回答数(件)
地下鉄	7
通院していない	3
自家用車とJR	1
自転車	1
その他の回答	1

(回答数:13件、回答者数:13人)

※記載内容が読み取れない回答を「その他の回答」とした

【乗車駅名(自由回答)】

回答	回答数(件)
新清洲駅	18
枇杷島駅	17
須ヶ口駅	10
清洲駅	8
尾張星の宮駅	6
二ツ杵駅	6
下小田井駅	5
西枇杷島駅	4
新川橋駅	3
丸の内駅	2
稲沢駅	2
落合	1
中小田井駅	1
その他の回答	2

(回答数:85件、回答者数:79人)

【乗車バス停名(自由回答)】

回答	回答数(件)
平田住宅	2
名鉄栄生	2
名古屋駅	2
枇杷島駅東口	1
尾張星の宮駅	1
東外町	1
新川福祉センター	1
尾頭橋	1
さわやかプラザ	1
旗本	1
ピアゴ清洲店前(あいち朝日遺跡ミュージアム)	1
西枇杷島花咲(森眼科前)	1
クスリのアオキ清須春日店前	1
鶴舞公園	1

(回答数:17件、回答者数:16人)

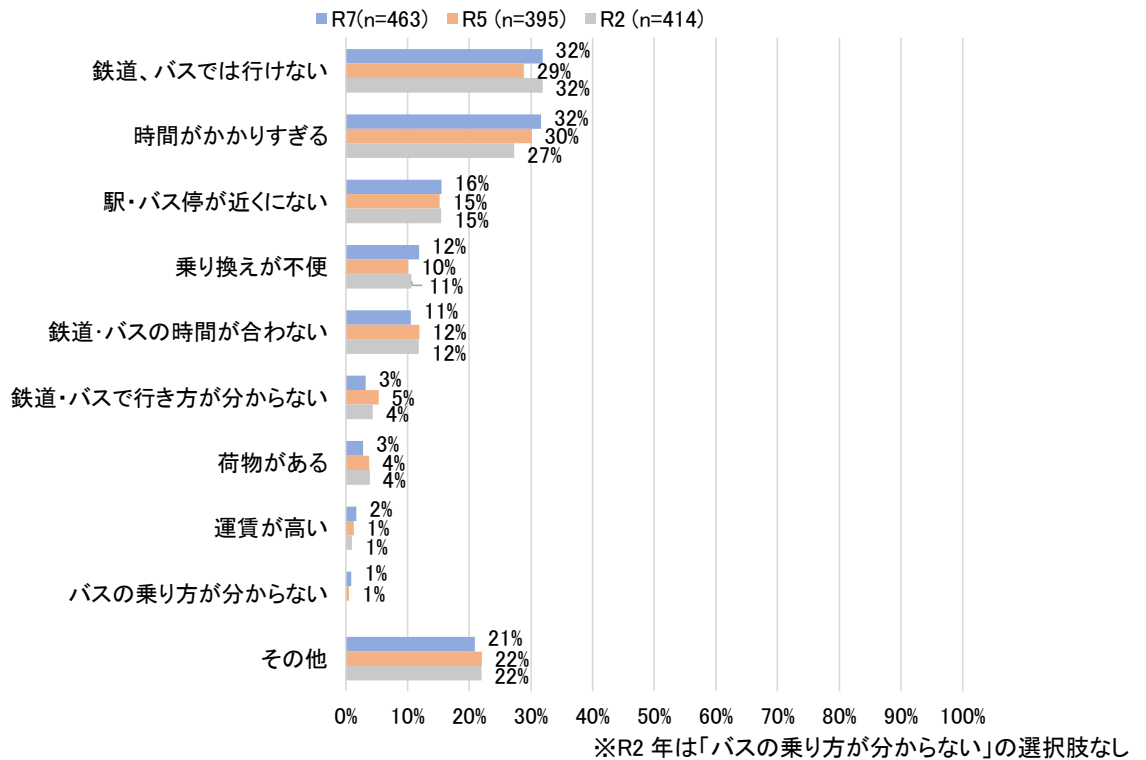
問3-3で鉄道、バスを利用していない移動目的のみ回答

問3-4

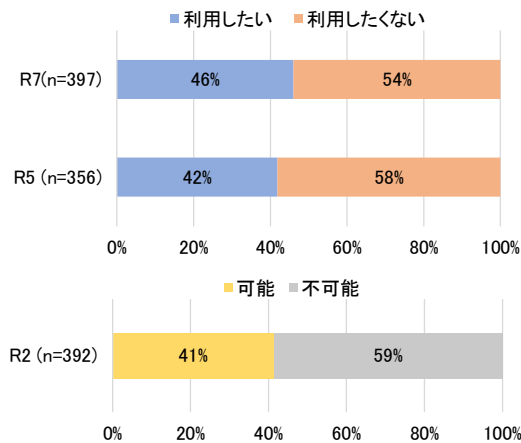
移動に鉄道・バスを利用しない理由

その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動に鉄道、バスを利用しない理由（移動目的ごとに当てはまる番号最大2つまで○）

- ・「鉄道、バスでは行けない」「時間がかかりすぎる」が32%と最も多く、次いで「駅・バス停が近くにない」が16%、「乗り換えが不便」が12%となっている。
- ・R5年と比較すると、大きな違いは見られない。
- ・改善された場合、公共交通を「利用したい」は46%、「利用したくない」は54%となっており、R5年と比べて肯定的な回答が多くなっている。



【改善された場合の公共交通への転換意向】



【その他(自由回答)】

回答	回答数(件)
自宅から近い	32
体調不良時の利用に抵抗がある	8
車の方が便利	8
徒歩圏内のため	7
車があるから	6
身体的な理由で公共交通を利用できない	6
子どもがいるから	6
車の方が速い	3
仕事帰りに行く	3
本数が少ない	3
行きたい時間に行けない	3
複数の用事をこなすため	3
自転車使用	2
通院していない	2
必要ない	2
その他(1件ずつの回答)	7

(回答数: 101件、回答者数: 99人)

問3-1で「1. ある」と回答された方は、以下の問3-2から問3-4を回答

問3-2 定期的な移動の目的地
その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

③その他の移動について

・「清須市役所」が174件と最も多く、次いで「清須市立図書館」「カルチバ新川」が11件、「mozo ワンダーシティ」が9件となっている。

【目的地ランキング(その他の移動・回答数5件以上)】

回答	回答数(件)
清須市役所	174
清須市立図書館	11
カルチバ新川	11
mozoワンダーシティ	9
ARCO清洲	7
名古屋駅	6
清須市 新川ふれあい防災センター	6
清洲総合福祉センター・清洲城西	5
にしびさわやかプラザ	5
ジェイアール名古屋タカシマヤ	5
名鉄百貨店 本店	5

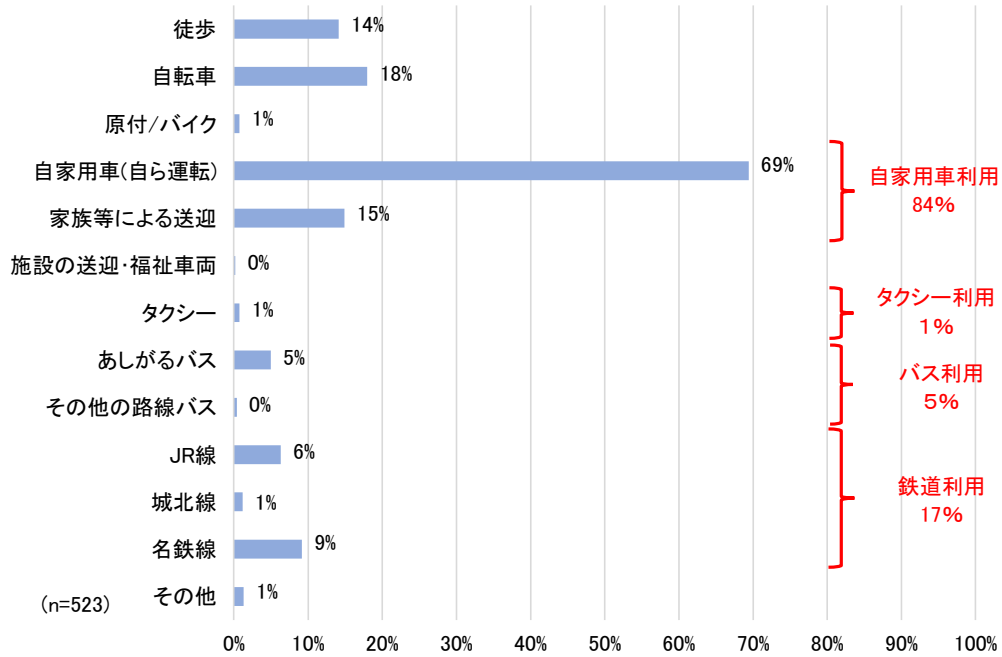
(回答数:354件、回答者数:370人)

問3-3

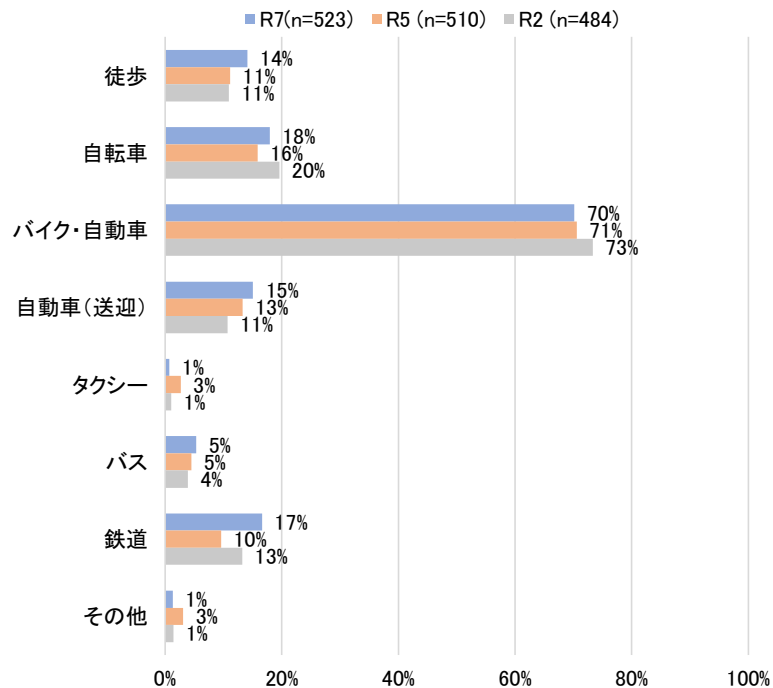
移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

その他、日頃よく利用する移動(買物、通院等)についてお聞きします。
 移動手段(移動目的ごとに当てはまる番号全てに○)

- ・「自家用車(自ら運転)」が69%と最も多く、次いで「自転車」が18%、「家族等による送迎」が15%となっている。
- ・「自家用車利用」は84%、「鉄道利用」は17%、「バス利用」は5%、「タクシー利用」は1%となっている。
- ・R5年と比較すると、「鉄道」が7ポイント多くなっている。



【過年度比較(交通手段まとめ)】



【移動手段その他】

回答	回答数(件)
地下鉄	3
近鉄線	1
シャトルバス	1
自転車	1
その他の回答	1

(回答数:7件、回答者数:7人)

※記載内容が読み取れない回答を「その他の回答」とした

【乗車駅名(自由回答)】

回答	回答数(件)
新清洲駅	18
枇杷島駅	16
清洲駅	13
尾張星の宮駅	7
二ツ杵駅	6
須ヶ口駅	5
下小田井駅	4
西枇杷島駅	4
丸の内駅	2
新川橋駅	2
稲沢駅	1
上小田井駅	1
名古屋駅	1
近鉄蟹江駅	1
東枇杷島駅	1

(回答数:82件、回答者数:75人)

【乗車バス停名(自由回答)】

回答	回答数(件)
清須市役所	4
枇杷島駅東口	3
ヨシヅヤ清洲店	3
名古屋駅	2
桃栄保育園	2
ピアゴ清洲店前(あいち朝日遺跡ミュージアム)	2
新清洲駅北口	2
クスリのアオキ春日店前	2
上新公園(下小田井駅)	1
近鉄蟹江駅前	1
飛島村役場	1
新清洲一丁目	1
夢広場はるひ(図書館・美術館)	1
ペガサス春日・平安の里	1
祢宜家コミュニティセンター	1
名鉄名古屋駅前	1
尾張星の宮	1
トヨタ名古屋自動車大学校前	1
平田住宅	1
大和郵便局	1
春日公民館	1
東外町	1
旗本	1
新川福祉センター	1

(回答数:36件、回答者数:29人)

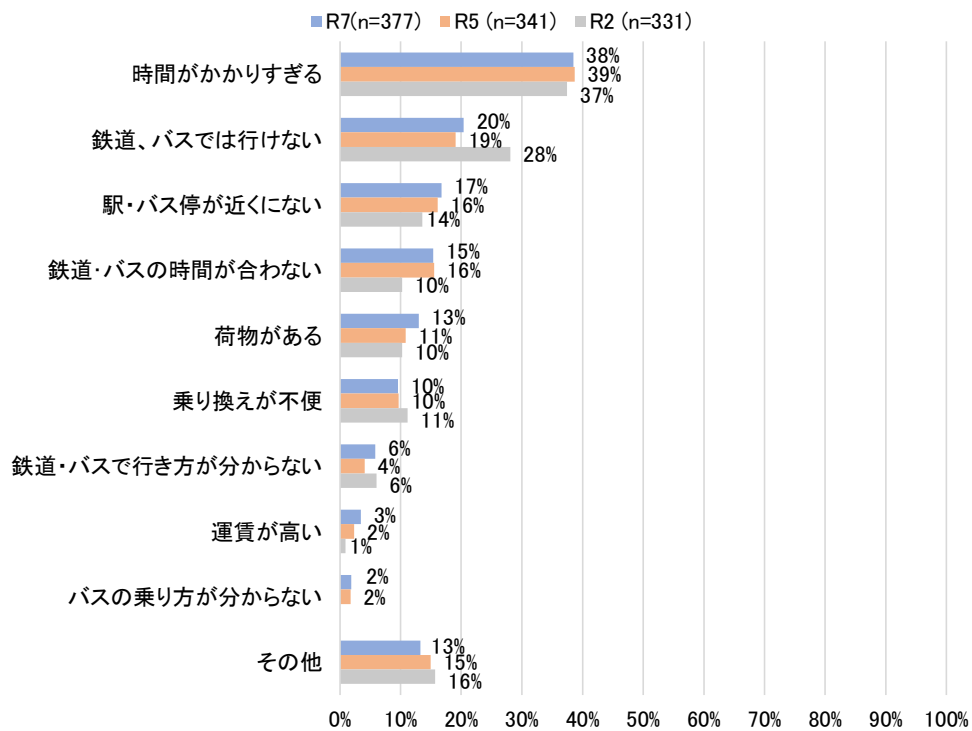
問3-3で鉄道、バスを利用していない移動目的のみ回答

問3-4

移動に鉄道・バスを利用しない理由

その他、日頃よく利用する移動（買物、通院等）についてお聞きします。
移動に鉄道、バスを利用しない理由（移動目的ごとに当てはまる番号最大2つまで○）

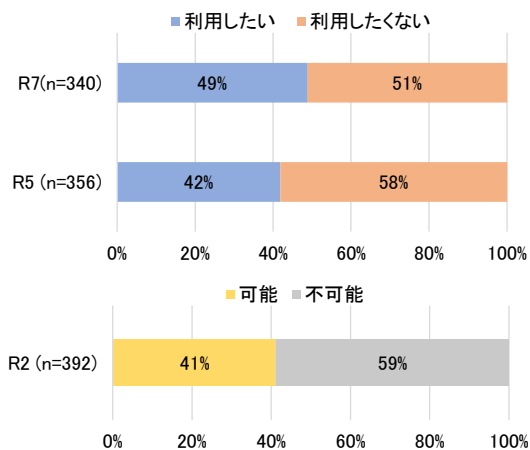
- ・「時間がかかりすぎる」が38%と最も多く、次いで「鉄道、バスでは行けない」が20%、「駅・バス停が近くにない」が17%となっている。
- ・R2年と比較すると、「鉄道、バスでは行けない」が8ポイント少なくなっている。
- ・改善された場合、公共交通を「利用したい」は49%、「利用したくない」は51%となっており、R5年と比べて肯定的な回答が多くなっている。



※R2年は「バスの乗り方が分からない」の選択肢なし

【改善された場合の公共交通への転換意向】

【その他(自由回答)】



回答	回答数(件)
自宅から近い	14
車があるから	5
行きたい時間に行けない	4
子どもがいるから	3
自転車利用	3
徒歩圏内のため	2
本数が少ない	2
車の方が便利	2
身体的な理由で公共交通を利用できない	2
その他(1件ずつの回答)	12

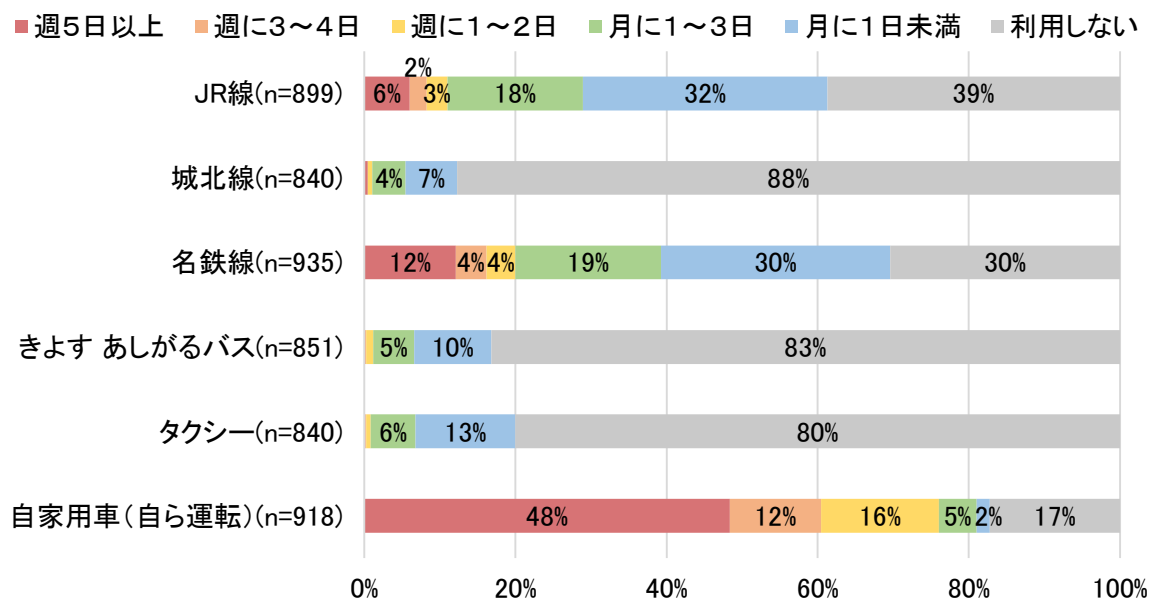
(回答数:49件、回答者数:49人)

Ⅲ. 市内を通る公共交通（鉄道、バス）について

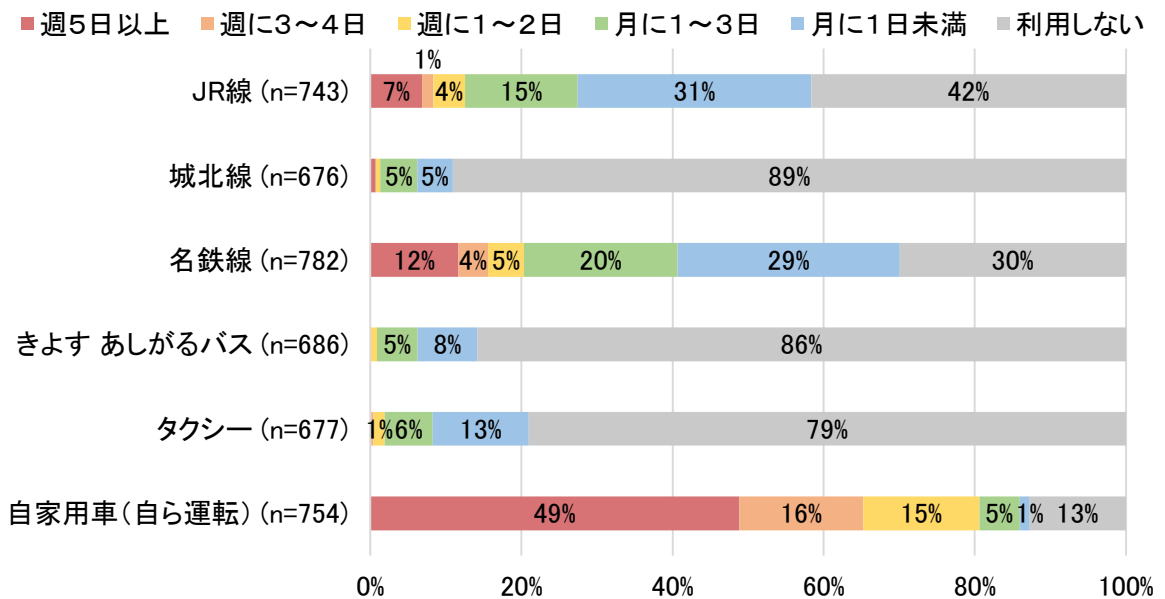
問 4-1 市内の公共交通の利用頻度
 市内を通る公共交通（鉄道、バス）の利用状況についてお聞きします。
 最近1年間で、市内を通る以下の移動手段を利用しましたか（各項目1つだけ○）。

- ・“JR線”“名鉄線”は「週に1日以上」の割合が1割以上となっている。一方、“城北線”“きよすあしがるバス”“タクシー”は「利用しない」が8割以上を占める。
- ・R2年、R5年と比較すると、“きよすあしがるバス”の利用は、大きな違いはみられない。

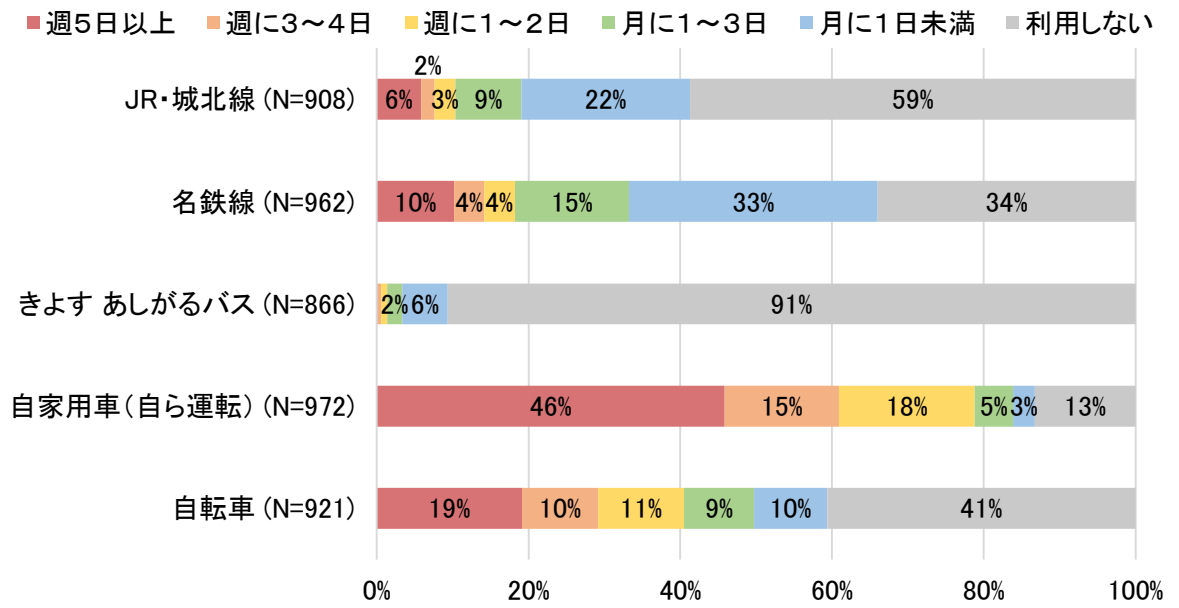
【R7年】



【R5年】



【R2年】



問 4-2

最も利用する駅（鉄道を月1回以上利用する方のみ）

市内を通る公共交通（鉄道、バス）の利用状況についてお聞きします。
鉄道・バスを月1回以上利用される方は、下記の問いにご回答ください。

・「新清洲駅」が123件と最も多く、次いで「枇杷島駅」が109件、「清洲駅」が107件となっている。

【利用する駅名】

回答	回答数(件)
新清洲駅	123
枇杷島駅	109
清洲駅	107
須ヶ口駅	73
下小田井駅	52
二ツ杵駅	41
名古屋駅	35
丸の内駅	21
尾張星の宮駅	13
西枇杷島駅	13
稲沢駅	11
新川橋駅	9
上小田井駅	5
中小田井駅	5
東枇杷島駅	2
その他の回答(1件ずつの回答)	8

(回答数:627件、回答者数:607人)

問4-2

最も利用するバス停・運行ルート（あしがるバスを利用する方のみ）

市内を通る公共交通（鉄道、バス）の利用状況についてお聞きします。鉄道・バスを月1回以上利用される方は、下記の問いにご回答ください。最も利用するバス停名と運行ルートをご回答ください。

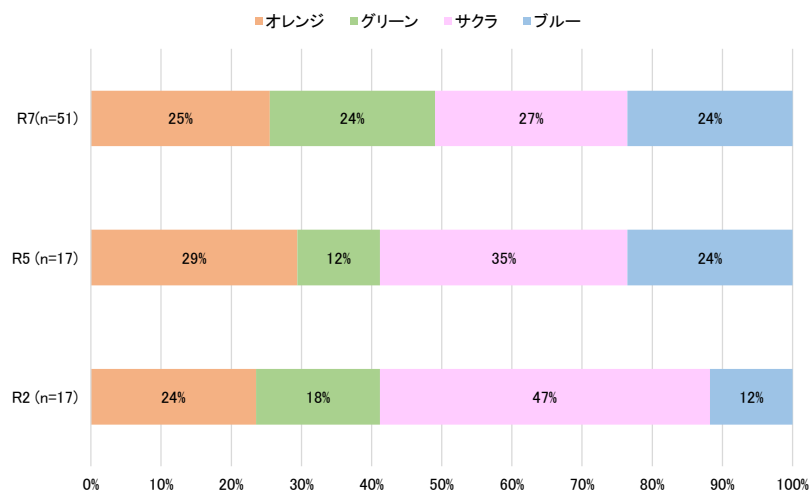
- ・あしがるバスの利用については、「サクラ」が27%と最も多く、次いで「オレンジ」が25%、「グリーン」「ブルー」が24%となっている。
- ・R5年と比較すると、「グリーン」が12ポイント多くなっており、「サクラ」が8ポイント少なくなっている。

【利用するバス停名】

回答	回答数(件)
ヨシツヤ清洲店	5
利用なし	3
新清洲駅北口	3
クスリのアオキ春日店前	3
枇杷島駅東口	3
トヨタ名古屋自動車大学校前	3
新川福祉センター	3
桃栄保育園	2
綿半清須店	2
ピアゴ清洲店前(あいち朝日遺跡ミュ)	2
春日公民館	2
東外町	2
新清洲一丁目	2
尾張星の宮駅	2
落合公会堂	2
清洲小学校西	2
清須市役所	2
その他の回答(一件ずつの回答等)	20

(回答数:60件、回答者数:55人)

【運行ルート】



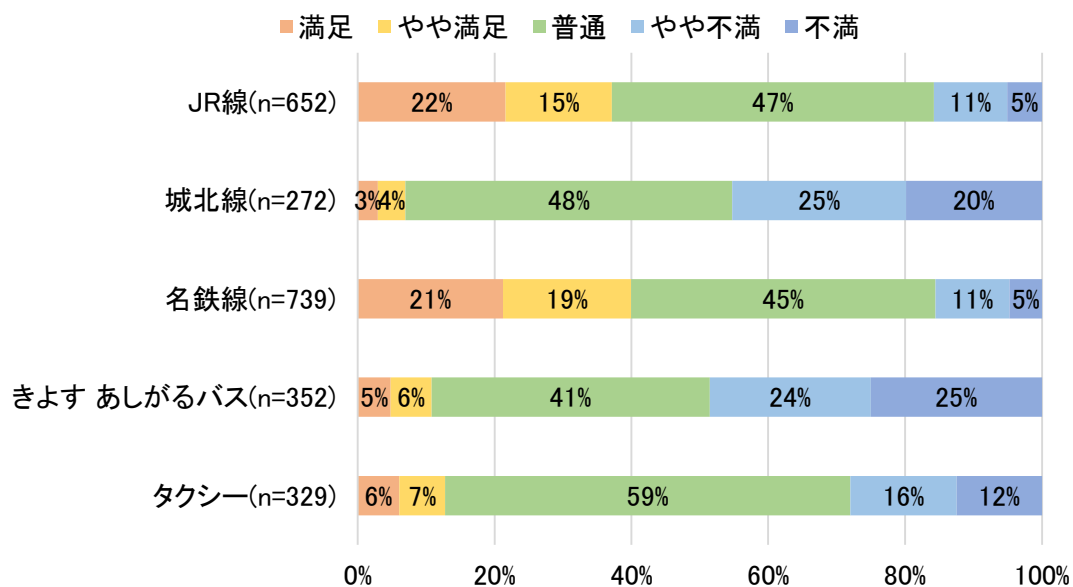
問 4-3

a 市内の公共交通に対する満足度

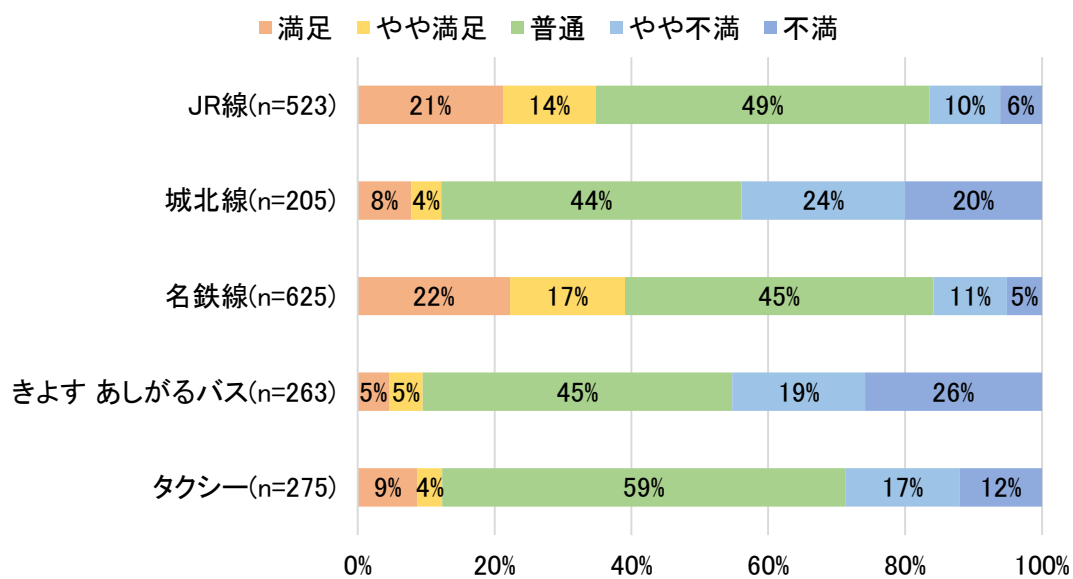
市内を通る公共交通（鉄道・バス）に関する満足度及び改善点について現状の満足度を教えてください（移動手段ごとに1つだけ○）。

- ・“JR線”、“名鉄線”は「満足」「やや満足」の合計が約4割と、他の公共交通に比べて多くなっている。
- ・一方、“城北線”、“きよすあしがるバス”は「不満」「やや不満」の合計が4割以上と、他の公共交通に比べて多くなっている。

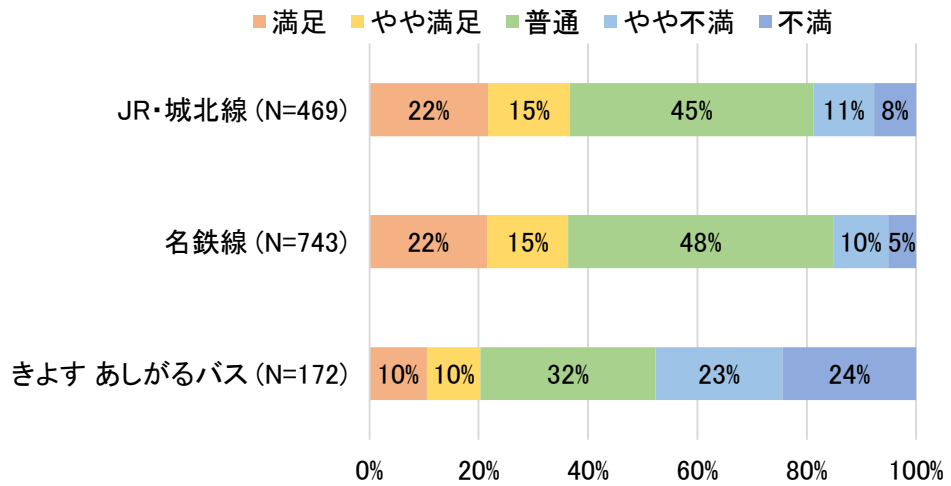
【R7年】



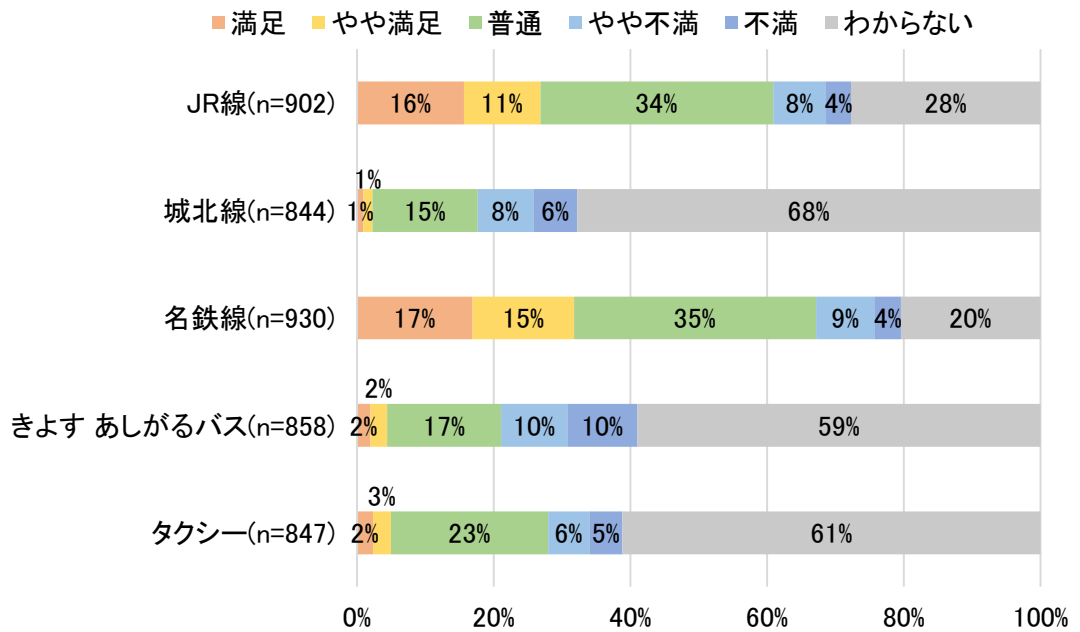
【R5年】



【R2年】



【参考:満足度(「使わないのでわからない」を含んだ集計(R7年))】

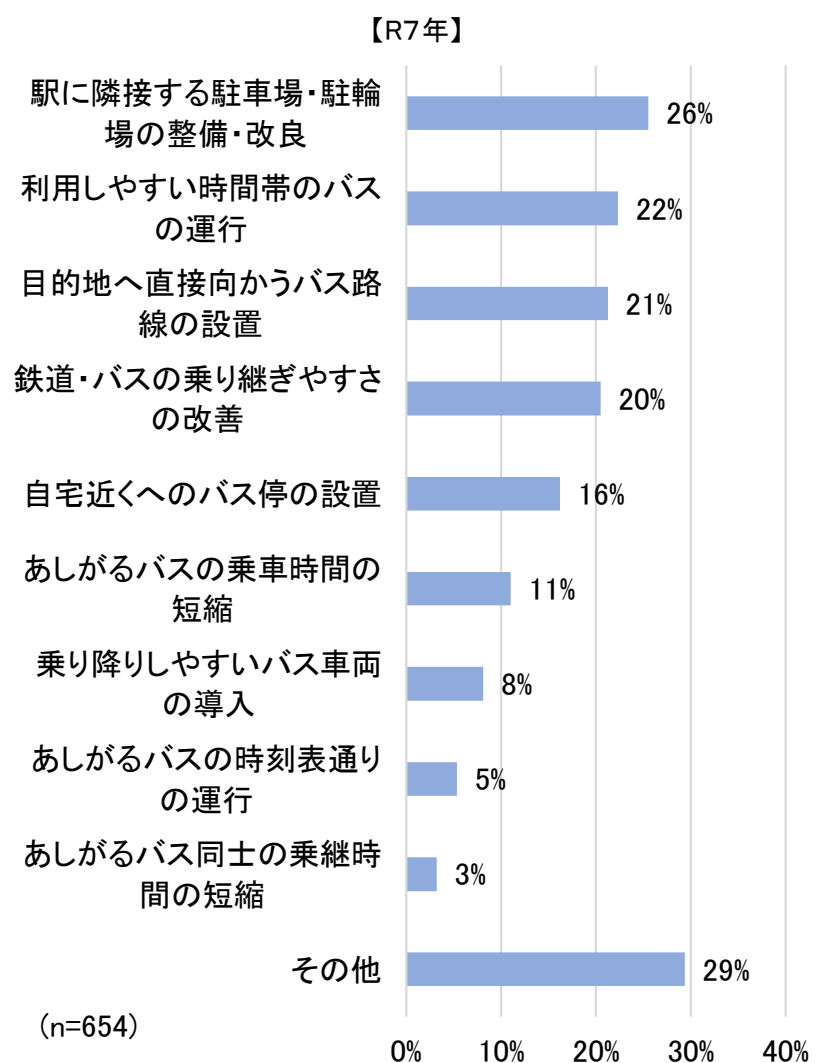


問4-3

b 鉄道・バスに対する改善事項

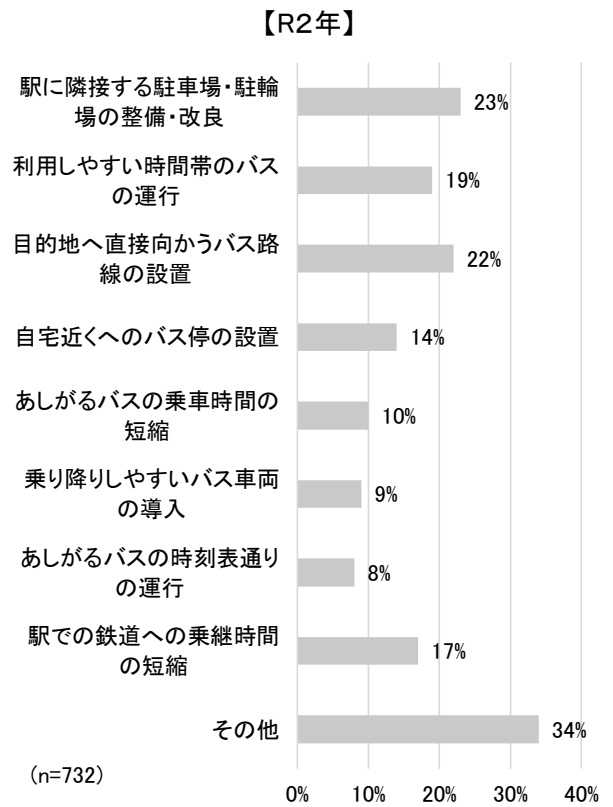
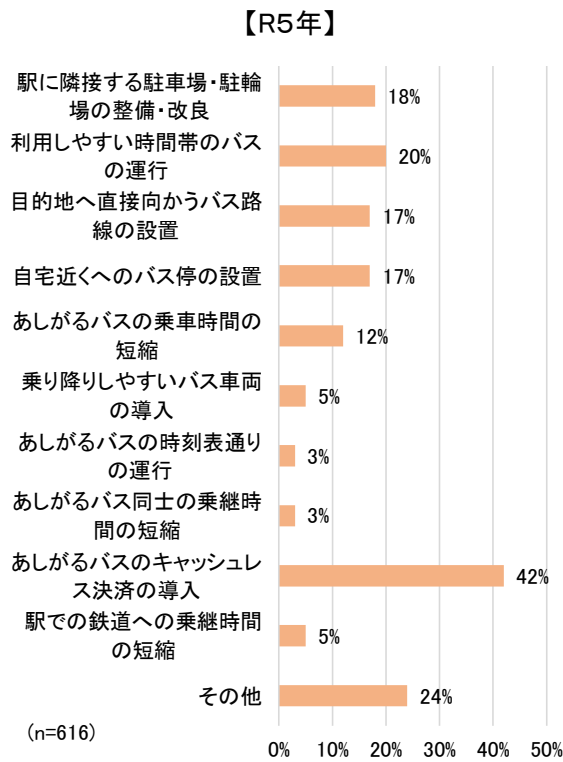
市内を通る公共交通（鉄道・バス）に関する満足度及び改善点について鉄道・バスの改善が必要と思われる事項について教えてください（3つまで○）。

- ・「駅に隣接する駐車場・駐輪場の整備・改良」が26%と最も多く、次いで「利用しやすい時間帯のバスの運行」が22%、「目的地へ直接向かうバス路線の設置」が21%となっている。
- ・R5年と比較すると、「駅に隣接する駐車場・駐輪場の整備・改良」が8ポイント多くなっている。



※「鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善」はR7年新規選択肢

※「あしがるバスのキャッシュレス決済の導入」「駅での鉄道への乗継時間の短縮」はR7年選択肢なし



※「あしがるバス同士の乗り継ぎ時間の短縮」「あしがるバスのキャッシュレス決済の導入」は R5 年新規選択肢

【利用しやすい時間帯のバスの運行:具体的な時間帯】

回答	回答数(件)
1時台	1
3時台	1
6時台	1
7時台	23
8時台	19
9時台	17
10時台	11
11時台	6
12時台	2
15時台	2
16時台	2
17時台	2
18時台	8
19時台	7
20時台	2
23時台	1
24時台	1
朝	9
昼	2
夕方	8
夜	9
通勤・通学時間	5
休日	2
1時間に1本	4
増便	10
その他(1件ずつの回答)	6

(回答数:161件、回答者数:118人)

【目的地へ直接向かうバス路線の設置:具体的な目的地】

回答	回答数(件)
清洲駅	20
清須市役所	10
枇杷島駅	9
ヨシヅヤ 清洲店	9
清須市立図書館	6
清洲城	5
mozoワンダーシティ	5
名古屋駅	5
新清洲駅	4
湯のや 天然温泉 湯吉郎	3
須ヶ口駅	3
稲沢駅	2
マックスバリュ清須春日店	2
ピアゴ清洲店	2
カルチバ新川	2
清洲市民センター	2
尾関医院	2
ARCO清洲	2
上小田井駅	2
病院	2
その他の回答(1件ずつの回答等)	49

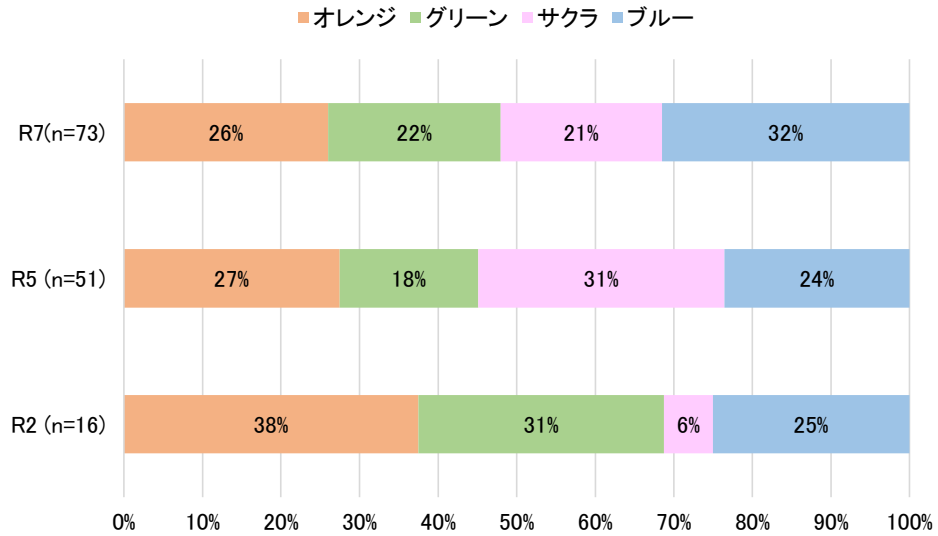
(回答数:146件、回答者数:113人)

【自宅近くへのバス停の設置:具体的な場所】

回答	回答数(件)
城跡公園	4
上条公園	3
スーパー	3
ファミリーマート 清洲御園店	3
つつみ田公園	2
病院	2
清須市立古城小学校	2
西枇杷島駅	2
西田中交差点	2
廻間第一公園	2
八幡神社	2
高島公園	2
助七	2
自宅	2
その他の回答(1件ずつの回答)	72

(回答数:105件、回答者数:91人)

【あしがるバスの乗車時間の短縮:改善希望ルート】



【鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善:駅名】

回答	回答数(件)
枇杷島駅	30
清洲駅	20
須ヶ口駅	16
新清洲駅	14
下小田井駅	6
二ツ杵駅	6
尾張星の宮駅	6
名古屋駅	2
その他の回答(1件ずつの回答)	24

(回答数:124件、回答者数:134人)

【あしがるバス同士の乗継時間の短縮:ルート名】

回答	回答数(件)
オレンジルートとサクラルート	3
グリーンルートとサクラルート	3
オレンジルートとグリーンルート	1
その他の回答(ルート記載のない回答)	3

(回答数:10件、回答者数:10人)

【駅に隣接する駐車場・駐輪場の整備・改良：駅名】

回答	回答数(件)
清洲駅	60
新清洲駅	22
須ヶ口駅	19
枇杷島駅	16
下小田井駅	9
二ツ杵駅	8
尾張星の宮駅	4
丸の内駅	4
西枇杷島駅	4
名古屋駅	2
新川橋駅	2
その他の回答(1件ずつの回答)	8

(回答数:158件、回答者数:139人)

【その他】

回答	回答数(件)
運行本数の増加	40
■鉄道	16
■バス	10
■記述無し	14
利用しない・分からない	40
駅の整備・改良	22
■新清洲駅	5
■清洲駅	3
■その他の駅	4
■記述無し	10
特に無し	20
バス運行ルート of 改善・拡大	12
運賃が高い	7
■鉄道	3
■バス	1
■記述無し	3
駐車場・駐輪場環境の改善	5
交通渋滞	5
時間調整が難しい	5
自家用車使用	4
バス停周辺環境の整備・改善	4
運行ルート・ダイヤの周知	4
時刻表通りの運行	2
その他(1件ずつの回答)	18

(回答数:188件、回答者数:184人)

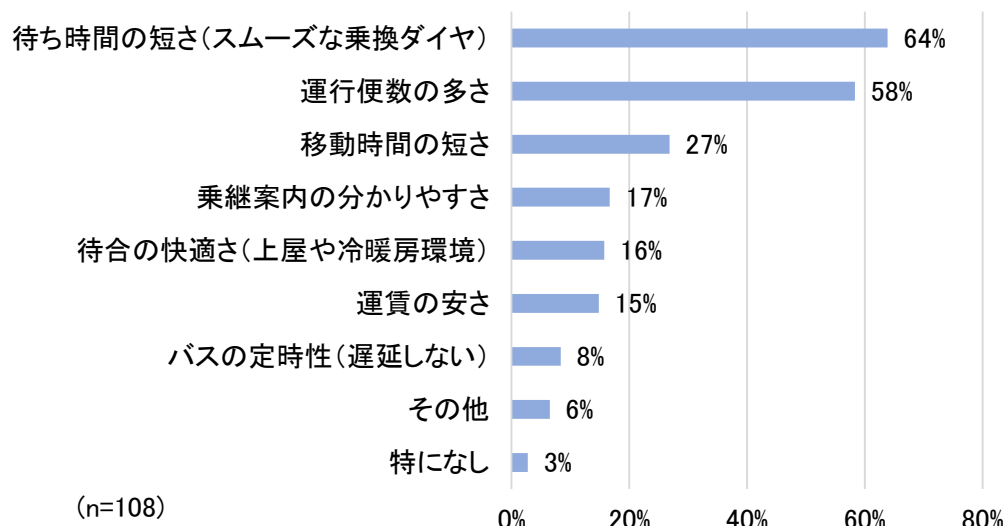
問4-3 b. で鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善が必要と答えた場合のみ回答

問4-3

c 鉄道との乗継で重視すること

鉄道との乗継で重視することを教えてください（3つまで○）。

・「待ち時間の短さ（スムーズな乗換ダイヤ）」が64%と最も多く、次いで「運行便数の多さ」が58%、「移動時間の短さ」が27%となっている。



【その他(自由回答)】

回答	回答数(件)
普通電車しか停まらない	1
15分に1本のため、本数を増やしてほしい	1
そもそも城北線が枇杷島駅で止まってるいるのな使われない理由だと思う	1
須ヶ口で乗り換えなくてもよい便を増やしてほしい。	1
余裕のある乗りつぎ	1
自宅からの距離	1
エレベーター、スロープ(車イス移動のしやすさ)	1
適度な乗降人数	1

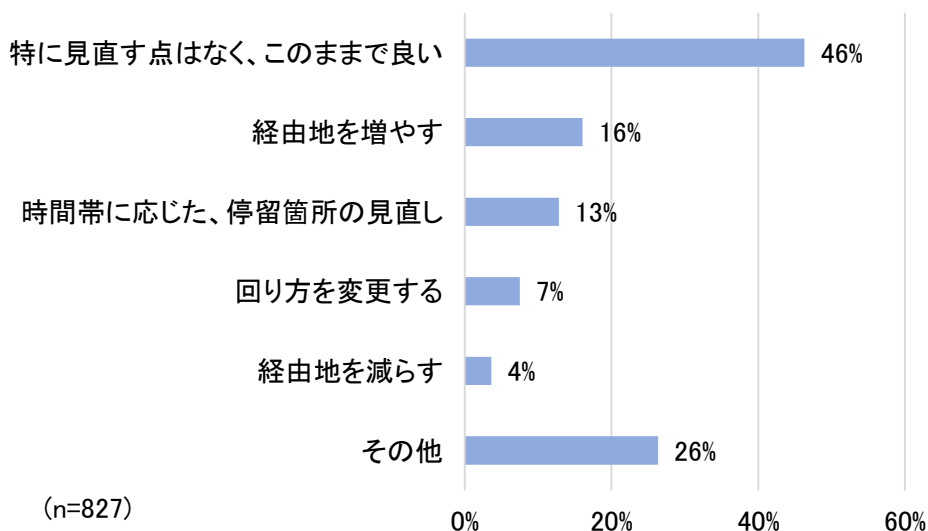
(回答数: 8件、回答者数: 8人)

問 5-1

あしがるバス利用促進のための改善点

あなたが、あしがるバスを利用する・何度も利用するようになるために、改善点があれば、具体的に教えて下さい（当てはまるものすべてに○）。

・「特に見直す点はなく、このままで良い」が46%と最も多く、次いで「経由地を増やす」が16%、「時間帯に応じた、停留箇所の見直し」が13%となっている。



【経由地を増やす:具体的な施設や地名】

回答	回答数(件)
清洲駅	4
ARCO清洲	4
スーパー	4
病院	4
名古屋駅	3
名古屋市	3
ドラッグストア	3
ヨシヅヤ 清洲店	3
清須市役所	2
ファミリーマート 清洲御園店	2
業務スーパー 清須店	2
mozoワンダーシティ	2
駅	2
高島公園	2
清洲総合福祉センター	1
平田住宅(バス停)	1
その他の回答	64

(回答数:104件、回答者数:80人)

【経由地を減らす:具体的な停留所名】

回答	回答数(件)
宮前町南	2
泉	2
分からない	2
西枇杷島花咲(森眼科前)	1
東町公民館	1
東外町	1
旗本	1
新清洲一丁目	1
大和郵便局	1
土田公園	1
その他の回答(具体的な停留所の記載なし)	4

(回答数:17件、回答者数:13人)

【回り方を変更する:具体的な変更内容】

回答	回答数(件)
ブルーートを逆回りにしてほしい	14
駅や主要施設間の直行便の設定	11
観光ルートの設定	3
ブルーートを両回りにしてほしい	3
市内全域を回るルートの設定	2
ルート数を減らす	2
その他の回答(1件ずつの回答)	9

(回答数:44件、回答者数:42人)

【時間帯に応じた、停留箇所の見直し:具体的な見直し内容】

回答	回答数(件)
朝夕の快速便	13
朝夕の増便	8
増便(時間指定なし)	6
駅までの直行便	5
朝夕のルート変更	3
臨時の停留所	2
利用しないので回答できない	2
夜の増便	2
その他の回答(1件ずつの回答)	18

(回答数:59件、回答者数:57人)

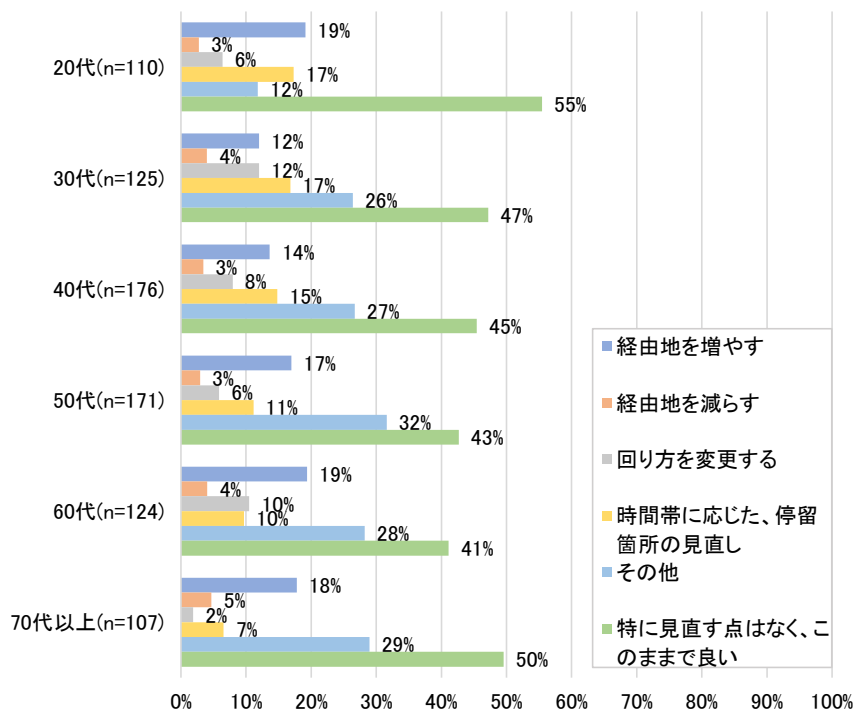
【その他】

回答	回答数(件)
増便(時間指定なし)	73
利用しないので回答できない	35
ルート追加	16
朝夕の増便	12
停留所追加	8
自家用車があるので、あしがるバスは利用しない	8
情報発信の強化	6
駅への直行便	6
隣接市への乗り入れ	6
主要施設への乗り入れ	6
運賃を安くしてほしい、無料にしてほしい	5
夜の増便	5
乗り換えが大変	5
バス停以外で乗降できるようにする	5
車両の大型化	4
敬老パスのような取り組みを行ってほしい	3
ワンボックスタイプの車両への乗車に抵抗がある	2
その他の回答(1件ずつの回答)	25

(回答数:230件、回答者数:209人)

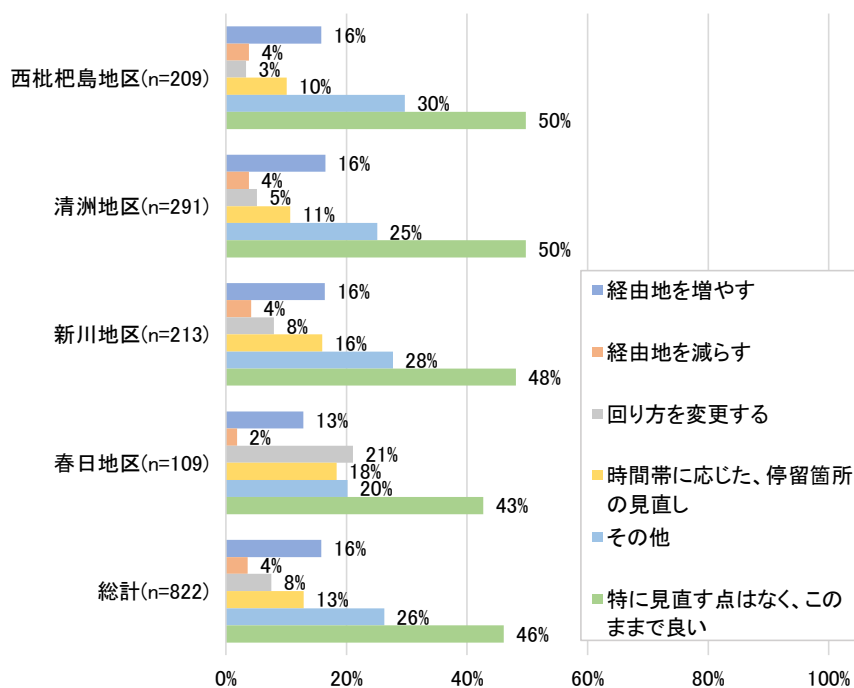
■年齢別

- ・どの年代も「特に見直す点は無く、このままで良い」が多くなっている。
- ・20代～40代はそれ以上の年代と比べて、「時間帯に応じた、停留箇所の見直し」が多くなっている。



■居住地別

- ・どの地区も「特に見直す点は無く、このままで良い」が多くなっている。
- ・春日地区はそれ以外の地区と比べて、「回り方を変更する」が多くなっている。

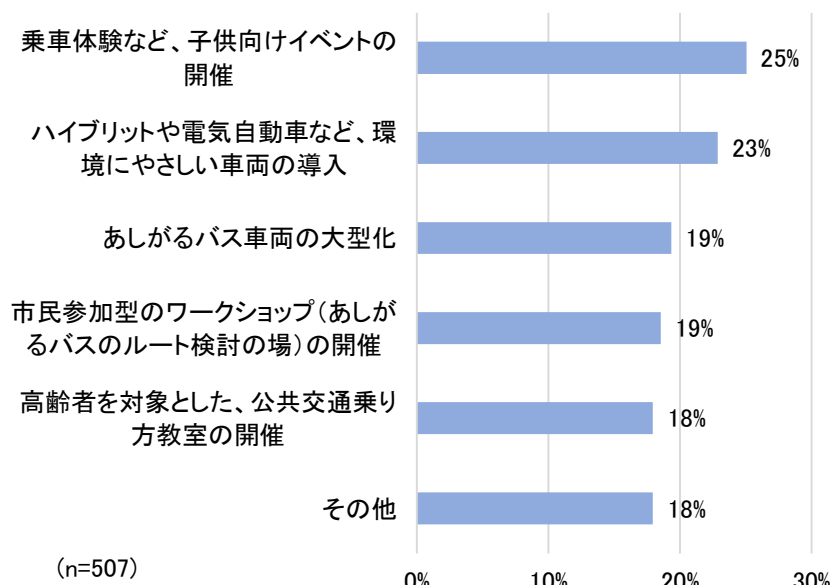


問5-2

公共交通を利用したくなるための取組

その他公共交通を利用したくなるために、行ってほしい取組や、やってみたい・参加したい取組があれば教えてください（当てはまるものすべてに○）。

・「乗車体験など、子供向けイベントの開催」が25%で最も多く、次いで「ハイブリッドや電気自動車など、環境にやさしい車両の導入」が23%、「あしがるバス車両の大型化」「市民参加型のワークショップ（あしがるバスのルート検討の場）の開催」が19%となっている。



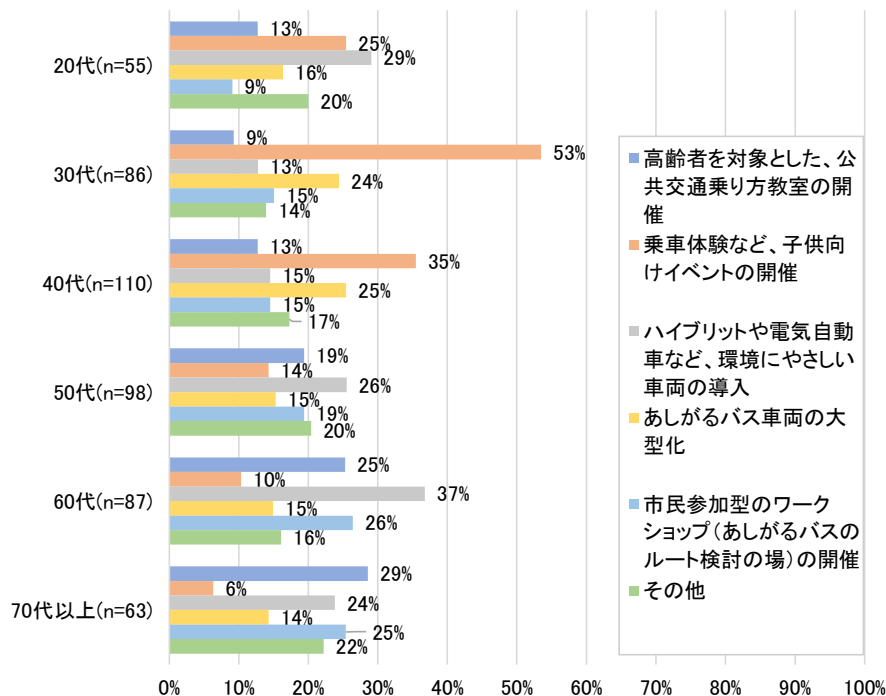
【その他】

回答	回答数(件)
特に無し	21
増便(時間指定なし)	14
利用しないので回答できない	9
スタンプラリー等、イベント	8
停留所の追加、見直し	8
一日無料デーの実施	5
隣接市への直行便・連携	5
乗合タクシー、AIオンデマンド交通の導入	5
バリアフリー化	3
名鉄バスを参考にしてほしい	3
敬老パスのような取組	3
あしがるバスの利用者数等の情報公開・PR	3
現状のままでよい	3
駅周辺施設の充実化	2
運転手の運転が荒い	2
市民の健康増進に向けた取組	2
その他の回答(1件ずつの回答)	13

(回答数: 109件、回答者数: 103人)

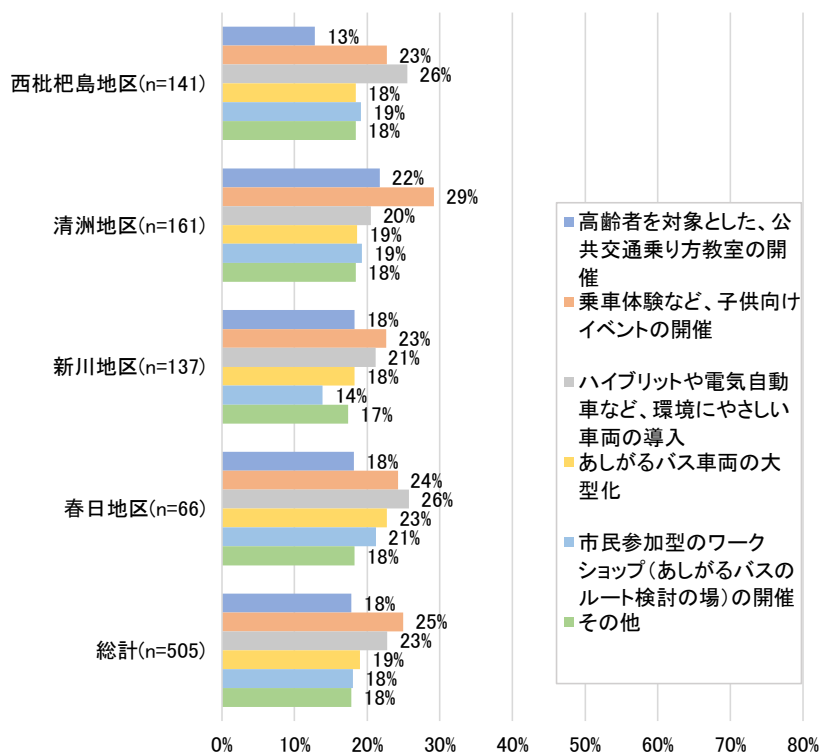
■年齢別

- ・30代、40代はそれ以上の年代と比べて、「乗車体験など、子供向けイベントの開催」が多くなっている。
- ・60代、70代以上はそれ以下の年代と比べて、「高齢者を対象とした、公共交通乗り方教室の開催」が多くなっている。



■居住地別

- ・地区ごとの大きな違いは見られないものの、清洲地区は「乗車体験など、子供向けイベントの開催」が他の地区と比べて多くなっている。



IV. さいごに

問7 公共交通に対する意見・感想
公共交通に対するご意見・ご感想がございましたら、ご自由にお書きください。

・鉄道に関する意見について、「駅施設・バリアフリー」が29件と最も多く、次いで「鉄道の本数・ダイヤ」が17件、「駐車場・駐輪場・駅周辺」が16件となっている。
・あしがるバスに関する意見について、「バスの運行ルート」が79件と最も多く、次いで「バスの運行本数」が48件、「あしがるバスの維持・充実」が41件となっている。
・公共交通全般に関する意見について、「公共交通の維持・充実」が18件と最も多く、次いで「公共交通の運賃」が7件となっている。

【公共交通に対する意見・感想(自由回答)】

回答		回答数(件)
A.鉄道に関する意見	①駅施設・バリアフリー	29
	②鉄道の本数・ダイヤ	17
	③駐車場・駐輪場・駅周辺	16
	④遅延対策・定時性向上	1
	⑤鉄道に関するその他の意見	6
B.あしがるバスに関する意見	①バスの運行ルート	79
	■駅・主要施設	23
	■見直し・廃止	14
	■自宅付近	13
	■商業施設・病院等	10
	■市外への乗り入れ	8
	■他路線との接続	8
	■逆ルート	3
	②バスの運行本数	48
	■本数の増便	37
	■時間帯の見直し	11
	③あしがるバスの維持・活用	41
	④バスの車両・バリアフリー化	12
⑤お褒め(充実している、満足など)	11	
⑥バス停の周辺環境	9	
⑦バスの運賃	9	
⑧バスの分かりやすさ・情報提供	7	
⑨バスの接遇・マナー	7	
⑩デマンドタクシーの推進・活用	3	
⑪バスの運行コスト	3	
⑫バスの利用促進(イベント・キャンペーン等)	3	
⑬バスに関するその他の意見	14	
C.公共交通全般に関する意見	①公共交通の維持・充実	18
	②公共交通の運賃	7
	③バリアフリー化	3
	④公共交通の利用促進(イベント・キャンペーン)	1
	⑤公共交通に関するその他の意見	17
D.その他の意見	①あしがるバス以外のバスに関する意見	5
	②自転車に関する意見	3
	③歩行者に関する意見	1
	④特になし	13
	⑤その他の意見	26

(回答数:409件、回答者数:307人)

V. アンケート結果のまとめと考察

結果のまとめ

○移動の際の交通手段について

- ・移動の際の交通手段について、R2年、R5年から大きな違いは見られない。
- ・目的別の自家用車利用は、通勤・通学が約5割、買物が約9割、通院、その他の移動が約8割を占めている。

○主な目的地について

- ・通勤・通学は市内や名古屋市が多く、買物はヨシヅヤ清洲店等が多い、通院はきよすこどもクリニックや名古屋駅、はなさきクリニック等が多く、その他の移動は清須市役所等が多い。
- ・鉄道・バスに対する改善事項のうち、「目的地へ直接向かうバス路線の設置」では、目的地として、清洲駅が多く挙げられた。

○鉄道の利用状況・満足度・改善要望について

- ・鉄道の利用状況等について、R5年から大きな違いは見られない。
- ・利用頻度について、JR線、名鉄線は月1回以上利用する割合が3～4割を占める一方、城北線やあしがるバス、タクシーは1割未満である。
- ・満足度について、JR線、名鉄線は「満足」と「やや満足」の合計が3～4割を占める一方、城北線やあしがるバス、タクシーは1割程度である。
- ・改善要望として、「駅に隣接する駐車場・駐輪場の整備・改良」が多く望まれている。

○あしがるバスの利用状況・満足度・改善要望について

- ・あしがるバスの利用頻度や満足度はJR線や名鉄線と比べて低く、また、R2年と比べて、満足度が9ポイント低下している。
- ・あしがるバスは、通勤・通学、買物、通院、その他の移動のすべての移動時で、利用割合が5%以下となっている。
- ・改善要望として、「利用しやすい時間帯のバスの運行」「目的地へ直接向かうバス路線の設置」「鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善」が多く望まれている。
- ・特に鉄道との乗継で重視することとして、「待ち時間の短さ（スムーズな乗換ダイヤ）」「運行便数の多さ」が多く挙げられている。また、自由回答でも、あしがるバスの運行ルートや運行本数に関する意見が多く寄せられている。

○鉄道・バスを利用しない理由について

- ・鉄道・バスを利用しない理由として、通勤・通学や通院、その他の移動では、「鉄道・バスでは目的地に行けないため」「移動時間がかかりすぎるため」という理由が多く挙げられた。また、買物では、「荷物があるため」という理由が多く挙げられた。
- ・いずれの移動も、上記の理由が改善された場合、約4割～5割が公共交通を利用したいと回答している。

○公共交通を利用したくなるための取組について

- ・「乗車体験など、子供向けイベントの開催」「ハイブリットや電気自動車など、環境にやさしい車両の導入」が多く挙げられている。

考察

- 市民の移動について、通勤・通学は鉄道が利用されている。一方、買物や通院等、通勤・通学以外の移動は、大部分を自家用車に依存しており、公共交通の利用は少ない状況である。買物や通院等の移動で特に自家用車の割合が高くなっているため、公共交通の利用促進に向け、ダイヤ改正等、ニーズの高い取組を実施することが重要と考えられる。
- あしがるバスの改善要望として、「利用しやすい時間帯のバスの運行」「目的地へ直接向かうバス路線の設置」「鉄道・バスの乗り継ぎやすさの改善」が多く望まれている。特に「目的地に直接向かうバス路線の設置」では、目的地として清洲駅が多く挙げられたため、サクラルートの清洲駅経由等が考えられる。
- また、公共交通の利用促進に向け、各利用目的に対応したあしがるバスの停留所の設定等が求められており、通院先として多く挙げられたはなさきクリニックをオレンジルートで経由する等が考えられる。また、買物時の公共交通利用促進に向け、荷物を抱えた状態でも公共交通を気軽に利用できる環境整備も重要と考えられる。

